

令和2年度

事業概要

(令和3年3月改訂)



- 1 兵庫県生きがい創造協会
兵庫県いなみ野学園
ひょうごラジオカレッジ
(加古川市)
- 2 兵庫県阪神シニアカレッジ
(宝塚市)
- 3 嬉野台生涯教育センター
(加東市)
- 4 但馬文教府 (豊岡市)
- 5 西播磨文化会館 (たつの市)
- 6 淡路文化会館 (淡路市)
- 7 生涯学習情報コーナー
ふるさとひょうご創生塾
(神戸市)



公益財団法人
兵庫県生きがい創造協会

目 次

目 的	1
基 本 財 産	1
所 在 地	1
沿 革	2
役 員	6
組 織	7
事 業 体 系	8

事業の概要

I 変更事業計画の趣旨	1 1
II 令和2年度変更事業計画	
1 生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援	
(1) 生涯学習に係る情報提供・調査研究の実施	1 3
① ひょうごインターキャンパス(兵庫県生涯学習の広場)の運営(協会本部)	
② 生涯学習リーダーバンクの充実(協会本部)	
③ 生涯学習推進アドバイザー派遣事業の拡充(協会本部)	
④ 大学等と生涯学習に関する共同調査研究の実施(協会本部) <u>[延期]</u>	
⑤ 「新しい生活 活動応援コーナー」(仮称)の開設 【新規】 (協会本部) <u>[中止]</u>	
⑥ 生涯学習情報の収集と提供(嬉野台、但馬、西播磨、淡路)	
(2) あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座の実施	1 4
① 生涯学習公開講座(協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路)	
② いなみ野学園多世代交流応援プロジェクトの実施 <u>[中止]</u>	
(3) 生活創造グループに対する支援	1 4
生活創造情報プラザ(嬉野台、但馬、西播磨、淡路)	
(4) 生涯学習関係機関職員研修の実施	1 5
① 新任社会教育関係職員等研修(協会本部)	
② 社会教育関係職員スキルアップ研修(協会本部)	
③ 社会教育・生涯学習主幹課長及び社会教育施設長等研修(協会本部)	
④ オンライン会議システム入門セミナー <u>[新規]</u>	
(5) ふるさとひょうご創生塾の実施	1 6
① ふるさとひょうご創生塾 <u>[内容変更]</u>	
2 地域社会を支える高齢者の学びの支援	
(1) 高齢者大学事業の充実 <u>[内容変更]</u>	
① いなみ野学園	1 7
② 阪神シニアカレッジ	2 2
③ 嬉野台生涯教育センター	2 5
④ 但馬文教府	2 6
⑤ 西播磨文化会館	2 8
⑥ 淡路文化会館	3 0
(2) 高齢者放送大学事業の充実 <u>[内容変更]</u>	3 2
(3) 高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供	3 3
① シニアニューススポーツ <u>[中止]</u>	

- ② 全国健康福祉祭（ねんりんピック）[延期]
- ③ 兵庫県高齢者学習研究用議会【休止】
- (4) ウイズコロナ・ポストコロナに対応した学びの場の提供 [新規] 34
 - ① 生涯学習オンライン講座（動画配信）事業の実施 [新規]（協会本部等）
 - ② 生涯学習講座における新たな学習環境実証事業の実施 [新規]（協会本部等）

3 未来を担う青少年の育成

- (1) 生きる力を育む体験教育の実施 34
 - ① 嬉野台生涯教育センター [中止、内容変更]
 - ② 但馬文教府 [中止、内容変更]
 - ③ 西播磨文化会館 [内容変更]
 - ④ 淡路文化会館 [中止、内容変更]
- (2) ふるさと意識の醸成 37
 - ① ふるさと北播磨発見!事業（嬉野台）
 - ② 小・中学生作文・詩集「但馬のこども」の発行（但馬）【再掲】
 - ③ 大人も子どもも楽しめる「文化体験教室」（西播磨）【再掲】
 - ④ 国生みの島元気っ子フェスティバル（淡路）【再掲】[中止]

4 生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

- (1) 大学等学校教育機関との連携 38
 - ① 兵庫大学、兵庫教育大学等との連携（協会本部、いなみ野）
 - ② 甲子園大学との連携（阪神）[内容変更]
 - ③ 兵庫教育大学との連携による生涯学習指導者育成研修（嬉野台）[中止]
 - ④ 地域の学校教育機関との連携（嬉野台）[中止]
 - ⑤ 豊岡短期大学との連携（但馬）
 - ⑥ 県立龍野北高等学校との連携（西播磨）[内容変更]
 - ⑦ 地域の学校教育機関との連携（淡路）[中止]
 - ⑧ 公益財団法人兵庫県青少年本部山の学校との連携（いなみ野）
- (2) 公民館等市町関係機関との連携 39
- (3) 博物館等社会教育機関との連携 39
- (4) 自治会等各種地域団体との連携 39
- (5) 高齢者大学等関係組織との連携 39
 - ① 同窓研修会との連携（いなみ野）
 - ② ラジカレ友の会（放送大）
 - ③ 阪神シニアカレッジ同窓会との連携（阪神）[内容変更]
 - ④ うれしの友の会との連携（嬉野台）
 - ⑤ みてやま学園学生自治会・同窓会との連携（但馬）
 - ⑥ 但馬高齢者生きがい創造学院との連携（但馬）
 - ⑦ ゆうゆう学園学生自治会・同窓会との連携（西播磨）[内容変更]
 - ⑧ いざなぎ学園学生自治会との連携（淡路）
 - ⑨ 塾友会等OB会との連携（創生塾）
- (6) 広域ネットワーク組織との連携 40
 - ① 兵庫県高齢者学習研究協議会・兵庫県公民館連合会との連携
 - ② 全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携（協会本部）

- ③ 関西圏・首都圏シニア大学校交流事業（協会本部、いなみ野）〔中止〕
- ④ 県内文化施設との連携（あいカード）（全施設）
- (7) NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1
- (8) 各施設の魅力を生かした地域住民との交流・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 1
 - ① 施設の魅力を生かした地域住民との交流（いなみ野）〔中止〕
 - ② 北播磨地域ふれあい事業（仮称）（嬉野台）**〔新規〕**

5 地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援

- (1) 地域文化事業の実施（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）〔一部中止、内容変更〕・・・・・・・・ 4 1
- (2) 文化会館等の特性を活かした利用促進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 6
 - ① 地域文化活動の支援（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
 - ② 文化会館等活性化事業（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

6 文化・芸術活動の拠点としての機能強化

- (1) 但馬文教府「ふるさと交流館」の開館**〔新規〕**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 8

7 経営の健全性・透明性の確保

- (1) 自主財源等安定した収入の確保・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 4 9
 - ① 高齢者大学入学者の確保
 - ② 適正な受益者負担の徴収
 - ③ 寄付募集の推進
 - ④ オープンキャンパスの開催（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
 - ⑤ 自主事業の収益の確保 〔一部内容変更〕
- (2) 施設の改修による利便性等の向上（但馬）・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 1
- (3) 職員の適正配置等による運営体制の整備・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 1
- (4) 協会事業の透明性確保・広報の充実・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 1
 - ① 協会事業の見える化
 - ② マスメディアとの連携
 - ③ シニア向け情報提供番組（いなみ野）
 - ④ いなみ野学園情報提供番組の制作・発信（いなみ野）
 - ⑤ ホームページの運営（全施設）
- (5) 経営改善推進 〔追加〕・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 2
 - ① 推進体制設置・運営
 - ② 事務事業の見直しによる経営改善の推進

8 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な対応 〔追加〕

- (1) 高齢者大学の休校及び開校後の感染防止対策・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 2
- (2) 指定管理施設の休館及び開館後の感染防止対策の推進・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 3
- (3) その他事業の新規実施、中止、延期、内容変更 **〔再掲〕**・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 3

資 料

- 1 令和2年度補正予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 6
- 2 施設の概要
 - (1) いなみ野学園・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 5 8
 - (2) 高齢者園芸センター・高齢者陶芸の村・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 0
 - (3) 阪神シニアカレッジ・・・・・・・・・・・・・・・・・・ 6 1

(4) 嬉野台生涯教育センター	6 2
(5) 但馬文教府	6 4
(6) 西播磨文化会館	6 5
(7) 淡路文化会館	6 6
3 高齢者大学等における受講生等の状況	6 7
4 嬉野台生涯教育センター、但馬文教府、西播磨文化会館、淡路文化会館における 令和元年度の利用状況等	7 3
5 生涯学習情報の提供・相談等に係る令和元年度事業別実績等	7 5

目的
基本財產
所在地
沿革
役員
組織
事業體系

目 的

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会は、広く県民の理解と参加を得て、高齢者をはじめとするあらゆる世代の県民自らが積極的に生きがいを創造する活動を支援し、県民の福祉の増進に寄与することを目的とする。

基本財産

73,170,000円

所在地

公益財団法人兵庫県生きがい創造協会

(総務部・生涯学習部・いなみ野学園・高齢者放送大学・ふるさとひょうご創生塾事務局)

〒675-0188 加古川市平岡町新在家902番地の3

電話 (079) 424-3380 (代) FAX (079) 424-3475

<https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ikigai/>

阪神シニアカレッジ

〒665-0032 宝塚市東洋町2-5

電話 (0797) 26-8001 FAX (0797) 26-8091

<https://h-senior.jimdo.com/>

兵庫県立嬉野台生涯教育センター

〒673-1415 加東市下久米1227-18

電話 (0795) 44-0711 FAX (0795) 44-1185

<https://www.hyogo-ikigai.or.jp/ureshino-bo/>

生涯学習情報コーナー

ふるさとひょうご創生塾

〒650-0044 神戸市中央区東川崎町1-1-3 神戸クリスタルタワー

電話 (078) 360-9015 FAX (078) 360-9016

<http://www.hyogo-intercampus.ne.jp/gakusyu/>

兵庫県立但馬文教府

〒668-0056 豊岡市妙楽寺41-1

電話 (0796) 22-4407 FAX (0796) 23-0998

<https://www.tajimabunkyou.jp/>

兵庫県立西播磨文化会館

〒679-4311 たつの市新宮町宮内458-7

電話 (0791) 75-3663 FAX (0791) 75-0992

<http://nishiharimabunka.jp/>

兵庫県立淡路文化会館

〒656-1521 淡路市多賀600

電話 (0799) 85-1391 FAX (0799) 85-0400

<https://www.awaji-bunkakaikan.jp/>

高齢者園芸センター 電話 (079) 426-5682

高齢者陶芸の村 電話 (079) 426-0456

〒675-0019 加古川市野口町水足1984番地の62

沿革

1 協会本部等

昭和44年	6月13日	兵庫県いなみ野学園開設
昭和52年	9月24日	財団法人兵庫県高齢者生きがい創造協会設立
53年	4月1日	高齢者園芸センター、高齢者手づくりの店開設
	11月1日	高齢者陶芸の村開設
54年	10月1日	兵庫県老人休養ホーム六甲保養荘開設
54年	～ 57年	但馬、淡路、丹波、西播磨支部設置
62年	6月18日	兵庫県中央高齢者総合相談センター開設
平成8年	5月	ふるさとひょうご創生塾の開設
平成19年	3月31日	兵庫県老人休養ホーム六甲保養荘を廃止（兵庫県勤労者福祉協会に運営移管）
21年	4月1日	「兵庫県生きがい創造協会」に名称変更 県立嬉野台生涯教育センターの指定管理受託 生涯学習情報プラザが県から移管
22年	4月1日	生涯学習情報プラザを県立嬉野台生涯教育センターに編入
23年	3月31日	兵庫県中央高齢者総合相談センターを廃止
23年	4月1日	財団法人から公益財団法人に移行 県立但馬文教府、県立西播磨文化会館、県立淡路文化会館の指定管理受託
24年	3月31日	但馬、西播磨、丹波、淡路支部を廃止
25年	4月1日	生涯学習情報プラザを生涯学習情報コーナーに改編し本部に編入
26年	4月1日	ふるさとひょうご創生塾事務局を本部に集約 調査研究・研修担当を本部に集約
29年	11月	経営ビジョン策定

2 いなみ野学園・高齢者放送大学

昭和44年	6月13日	兵庫県いなみ野学園（1年制）開設（47年4月1日修業年限を4年に変更） いなみ野学園に通信教育課程を設置
52年	4月1日	指導者養成講座（2年制大学院講座）を開設 高齢者放送大学を設置（通信教育課程を廃止）
62年	4月1日	指導者養成講座（大学院講座）を地域活動指導者養成講座（2年制）に改組
平成18年	4月1日	大学院講座（2年制）を開設
23年	4月1日	大学院講座に地域活動コースを開設（23年度末「地域活動指導者養成講座」を廃止）
26年	4月1日	聴講生制度を開設
27年	1月25日	地域活動支援センター開設
27年	4月1日	研究生制度を創設
31年	4月1日	大学講座新カリキュラム開始 大学院講座に景観園芸コースを開設
令和2年	3月2日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、いなみ野学園休講

	6月	1日	いなみ野学園活動開始
	9月	1日	いなみ野学園開講
<u>令和 3年</u>	<u>2月</u>		<u>いなみ野学園運営懇話会からの報告書を受け、令和3年度事業計画に反映</u>

3 阪神シニアカレッジ

平成	9年	4月	1日	兵庫県阪神シニアカレッジ（4年制）開設
	16年	6月	1日	阪神シニアカレッジに「地域活動実践講座（2年制）」を開設
	21年	5月	1日	阪神シニアカレッジに「ひと・まち創造講座（2年制）」開設 （21年度末「地域活動実践講座」を廃止）
	27年	2月	1日	地域活動支援センター開設
	31年	4月	1日	宝塚市、尼崎市、西宮市、伊丹市に分散していた学習室を宝塚市に統合し、新学舎で授業開始
令和	2年	3月	2日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休講
		6月	1日	活動開始
		9月	1日	開講

4 兵庫県立嬉野台生涯教育センター

昭和	46年	4月	1日	嬉野公民研修所に「うれしの老人大学（2年制）」を開設	
昭和	54年	7月	1日	兵庫県嬉野台生涯教育センター開設	
	55年	7月		サマースクール（現うれしのユースセミナー）開設	
	57年	4月	1日	「うれしの老人大学（4年制）」の修業年限変更（平成4年4月1日「うれしの学園生涯大学」に名称変更）	
	57年	5月		「ひょうご花のフェスティバル」開始（平成19年5月に「うれしの春のフェスティバル」に改称）	
	57年	9月		公民館職員研修会開始	
平成	15年	6月		ひょうご冒険教育（HAP）開設	
	16年	4月	1日	大学院（2年制）を開設	
	17年	4月	1日	うれしの生活情報プラザを開設	
	21年	4月	1日	（財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。	
	22年	4月	1日	生涯学習情報プラザを所管する。	
	25年	4月	1日	生涯学習情報プラザを生涯学習情報コーナーに改編し本部に移管	
	26年	4月	1日	調査研究・研修担当を本部に移管	
	27年			耐震等改修（その間閉館）	
令和	2年	4月	8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館	
		5月	25日	開館	
		9月	1日	うれしの学園生涯大学開講	
	<u>3年</u>	<u>1月</u>	<u>14日</u>	<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用時間短縮</u>	
		<u>～</u>	<u>2月</u>	<u>28日</u>	<u>（21時まで→20時まで（宿泊施設を除く））</u>

5 但馬文教府

昭和38年12月	1日	兵庫県但馬文教府開設
42年11月		但馬小中学生作文詩集「但馬の子ども」発刊
43年	8月	第一回文教府夏期大学開催、第一回科学する但馬の子ども作品展開催
45年	4月 1日	「文教府老人講座（1年制）」開設（53年4月1日「みてやま学園（4年制）」に名称・修業年限を変更）
平成16年	4月 1日	大学院（2年制）を開設
17年	4月 1日	但馬生活創造情報プラザを開設
23年	4月 1日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
27年		耐震等改修（その間閉館）
平成30年～令和2年		活動体験館等改修
令和 2年	4月 8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
	6月 1日	開館
	8月28日	みてやま学園開講
	10月16日	「ふるさと交流館」開館記念式典
3年	1月14日	<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用時間短縮</u>
	<u>～2月28日</u>	<u>（21時まで→20時まで）</u>

6 兵庫県立西播磨文化会館

昭和50年11月	1日	兵庫県西播文化会館開設（57年4月兵庫県西播磨文化会館に改称）
51年	4月 1日	「西播老人大学講座（2年制）」開設（昭和54年4月1日修業年限を4年に変更、平成元年4月1日「西播磨高齢者文化大学講座」に名称変更）
52年		第一回西播磨ふるさと写真展、西播磨県民短歌祭・俳句祭開催
53年		第一回西播磨コーラス大会（現ふるさとの心を歌う西播磨音楽祭）開催
61年	8月	第一回播州段文音頭大会開催
平成16年	4月 1日	大学院（2年制）を開設
17年	4月 1日	西播磨生活創造情報プラザを開設
23年	4月 1日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
27年		耐震等改修（その間閉館）
令和 2年	4月 8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
	5月22日	開館
	9月17日	ゆうゆう学園開講
3年	1月14日	<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用時間短縮</u>
	<u>～2月28日</u>	<u>（21時まで→20時まで）</u>

7 兵庫県立淡路文化会館

昭和47年11月	1日	兵庫県淡路文化会館開設
48年	4月 1日	老人大学「いざなぎ学園（2年制）」開設（昭和55年4月1日老人大学修業年限を4年に変更、平成22年4月1日淡路文

昭和 63年11月	化会館「いざなぎ学園」大学に名称変更) 淡路ちびっこフェスティバル（現いざなぎの丘元気っ子フェス ティバル）開催
平成 元年 3月	第一回淡路だんじり唄コンクール開催
3年 4月	スプリングコンサート開催
16年 4月 1日	大学院（2年制）開設
17年 4月 1日	淡路生活創造情報プラザ開設
23年 4月 1日	（公財）兵庫県生きがい創造協会の指定管理となる。
27年	耐震等改修（その間閉館）
令和 2年 4月 8日	新型コロナウイルス感染拡大防止のため休館
5月25日	開館
9月 9日	いざなぎ学園開講
3年 1月14日	<u>新型コロナウイルス感染拡大防止のため、施設利用時間短縮</u>
<u>～2月28日</u>	<u>（21時まで→20時まで）</u>

役員

【評議員】

(令和3年3月1日現在)

氏名	所属・職名
相川 康子	NPO 法人 NPO 政策研究所専務理事
岩木 啓子	ライフデザイン研究所FLAP代表
片桐 恵子	神戸大学大学院人間発達環境学研究科教授
杉本 健三	学校法人摺河学園顧問
高 永 徹	兵庫県企画県民部県民生活局長
田中 茂	NPO 法人シミズシーズ代表理事
田辺 真人	園田学園女子大学名誉教授
林 まゆみ	兵庫県立大学大学院特命教授
三上 喜美男	神戸新聞社論説委員長

【役員】

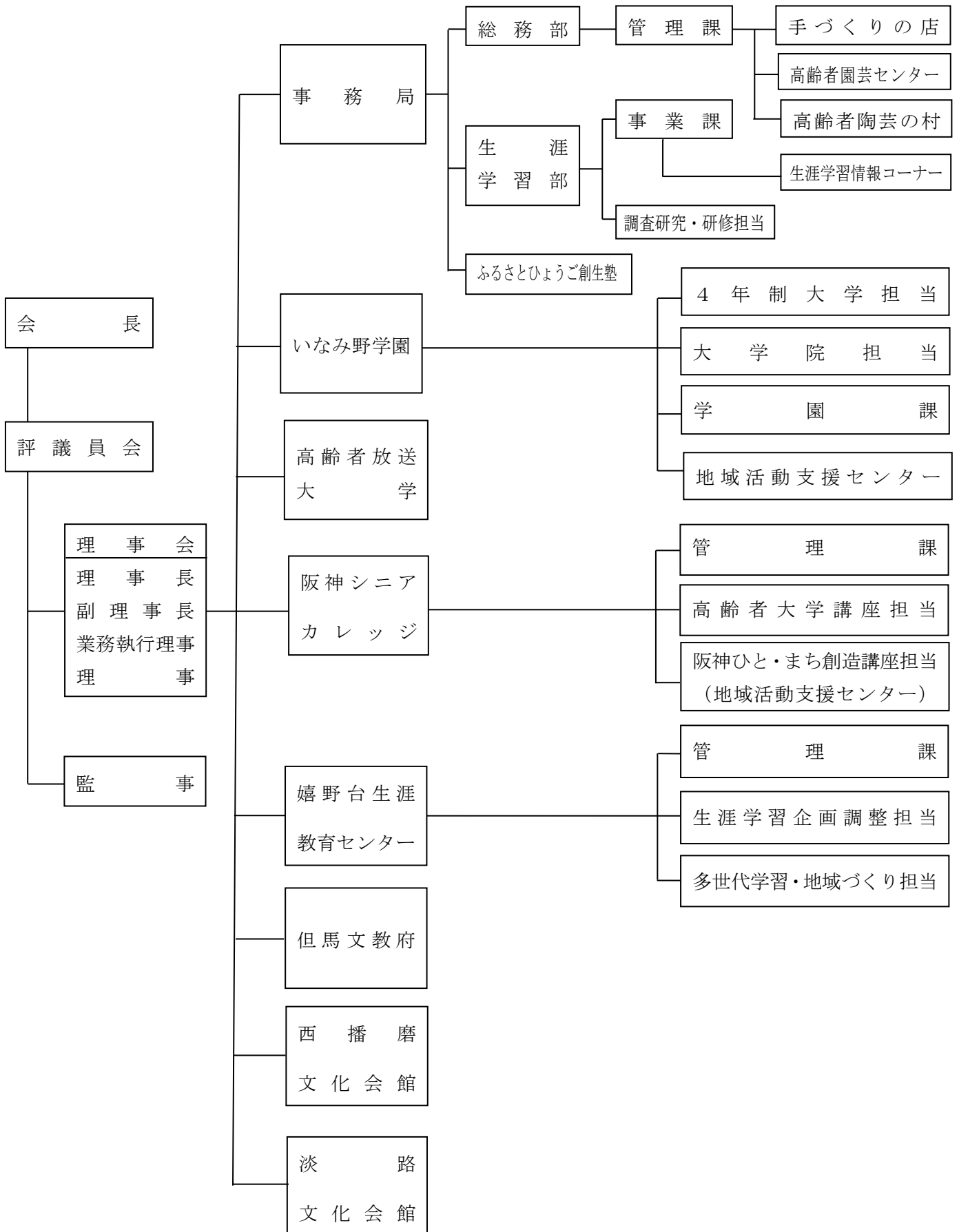
(令和3年3月1日現在)

役員の種類	氏名	所属・職名
理事長	柳瀬 厚子	(公財)兵庫県生きがい創造協会
副理事長	藤森 泰宏	(公財)兵庫県生きがい創造協会
業務執行理事	西川 嘉彦	(公財)兵庫県生きがい創造協会
理事	生駒 勝信	元兵庫教育大学大学院特任教授
理事	上杉 孝實	京都大学名誉教授
理事	清水 勲夫	(一財)野外活動協会専務理事
理事	廣岡 徹	元兵庫教育大学大学院教授
理事	古家 憲子	(公財)兵庫県老人クラブ連合会理事
理事	萬浪 佳隆	兵庫県公民館連合会長
理事	山崎 春人	NPO法人日本森林ボランティア協会理事
監事	河野 豊	(公財)兵庫県生きがい創造協会
監事	山添 令子	生活協同組合コープこうべ顧問

【会長・顧問】

会長・顧問	氏名	所属・職名
会長	井戸 敏三	兵庫県知事

組 織



令和2年度変更事業体系表

地域社会を支える学びの支援

1 生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援

(1)生涯学習に係る情報提供・調査研究の実施

- ひょうごインターキャンパス（兵庫県生涯学習の広場）の運営（協会本部）
- 生涯学習リーダーバンクの運営、生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施（協会本部）
- 大学生等の公民館利用など生涯学習に関する調査研究の実施（協会本部）【延期】
- 「新しい生活 活動応援コーナー」（仮称）の開設【新規】（協会本部）【中止】
- 生涯学習情報の収集と提供（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(2)あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座の実施

- 生涯学習公開講座（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- いなみ野学園多世代交流応援プロジェクトの実施（協会本部）【中止】

(3)生活創造活動グループに対する支援

- 生活創造情報プラザ（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(4)生涯学習関係機関職員研修の実施

- 社会教育関係職員等研修（協会本部）【一部中止】【追加】

(5)ふるさとひょうご創生塾の実施

- ふるさとひょうご創生塾（協会本部）

2 地域社会を支える高齢者の学びの支援

(1)高齢者大学事業の充実

- | | |
|-----------------|--|
| いなみ野学園 | 4年制大学講座【内容変更】、大学院講座【内容変更】、研究生制度、聴講生制度【中止】、地域活動支援センター、学園運営等各種サポーター、しごと活躍講座、いなみ野学園運営の見直し検討 |
| 阪神
シニアカレッジ | 4年制大学講座【内容変更】、阪神ひと・まち創造講座【内容変更】、聴講生制度、地域活動支援センター |
| うれしの学園生涯大学（嬉野台） | 4年制大学講座【内容変更】、大学院講座【内容変更】 |
| みてやま学園（但馬文教府） | 4年制大学講座【内容変更】、大学院講座【内容変更】 |
| ゆうゆう学園（西播磨） | 4年制大学講座【内容変更】、大学院講座【内容変更】 |
| いざなぎ学園（淡路） | 4年制大学講座【内容変更】、大学院講座【内容変更】 |

(2)高齢者放送大学事業の実施

- 高齢者放送大学（ひょうごラジオカレッジ）
- ラジオカレッジサポーター

(3)高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供

- シニアニュースポーツ（協会本部）【中止】、
- 全国健康福祉祭（ねんりんピック）【翌年度へ延期】
- 兵庫県高齢者学習研究協議会【休止】
（協会本部、いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(4)ウィズコロナ、ポストコロナに対応した学びの場の提供【新規】

- 生涯学習オンライン講座（動画配信）事業の実施【新規】（協会本部等）
- 生涯学習講座における新たな学習環境実証事業の実施【新規】（協会本部等）

3 未来を担う青少年の育成

(1)生きる力を育む体験教育の実施

- | | |
|-------------|---|
| 嬉野台生涯教育センター | ひょうご冒険教育（HAP）、セミナー・講習会、学校の学習活動、野外活動指導者養成講座【中止】、全県野外活動フォーラム、うれしの台ユースセミナー【内容変更】、ひょうご・ロシアハバロフスク青少年少女交流事業【中止】 |
| 但馬文教府 | 小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」発行、科学する但馬の子ども作品展、研究集録発行、科学チャレンジin但馬文教府【内容変更】、多世代ふれあい交流事業【内容変更】、文教府ジュニア陸上教室【延期】、創作活動体験教室【中止】、学校の学習活動 |
| 西播磨文化会館 | 子どもも大人も楽しめる「文化体験教室」【新規】、プレーパークの支援、学校の学習活動 |
| 淡路文化会館 | 国生みの島元気っ子フェスティバル【中止】、夏休みサイエンス体験広場、学校の学習活動 |

(2)ふるさと意識の醸成

- ふるさと北播磨発見！事業（嬉野台）
- 小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」発行（但馬）
- 子どもも大人も楽しめる「文化体験教室」【再掲】（西播磨）
- 国生みの島元気っ子フェスティバル（淡路）【中止】

多様な交流・連携による学び・地域づくりの支援

4 生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

- 大学等学校教育機関との連携
(協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台【中止】、但馬、西播磨、淡路【中止】)
- 公民館等市町関係機関との連携（協会本部）
- 博物館等社会教育機関との連携（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、淡路）
- 自治会等各種地域団体との連携（いなみ野、西播磨）
- 高齢者大学等関係組織との連携
(協会本部、創生塾、いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路)
- 広域ネットワーク組織との連携
(協会本部、創生塾、いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路)
- NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携（協会本部、いなみ野、阪神）
- 各施設の魅力を生かした地域住民との交流（協会本部、いなみ野、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

5 地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援

(1)地域文化事業の実施

- | | |
|-------------|---|
| 嬉野台生涯教育センター | うれしの春のフェスティバル【中止】、うれしのまるごとギャラリー、東はりま大茶会【中止】、東はりま芸能祭【中止】、東はりまコーラス大会【中止】、東はりまみんよう大会【中止】、東播磨選抜美術展【中止】、東播磨の地域文化を考える会、「東はりま子午線」の発行 |
| 但馬文教育 | 文教府夏期大学【休止】、但馬美術展【休止】、ふるさとの心をうたう但馬合唱祭【休止】、但馬歴史講演会、但馬文学のつどい「たじま作品集」の発行、但馬ふるさと芸術文化祭【内容変更】 |
| 西播磨文化会館 | 播州段文音頭大会、播州段文音頭教室【新規】、ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭【内容変更】、西播磨ふるさと写真展、西播磨短歌祭、西播磨俳句祭 |
| 淡路文化会館 | 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会、淡路島ココだけの文化祭【新規】、淡路日本画セミナー、淡路洋画セミナー、スプリングコンサート【中止】、全淡短歌祭、淡路島俳句大会、淡路文学作品展 |

(2)文化会館等の特性を生かした利用促進

- 地域文化活動の支援（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- 文化会館等活性化事業（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

6 文化・芸術活動の拠点としての機能強化

(1)但馬文教育「ふるさと交流館」の開館【新規】

経営の健全性・透明性の確保等

7 経営の健全性・透明性の確保

(1)自主財源等安定した収入の確保

- 高齢者大学等入学者の確保、適正な受益者負担の徴収、寄附募集の推進、オープンキャンパス（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）
- 高齢者手づくりの店、高齢者園芸センター、高齢者陶芸の村（協会本部）

(2)施設の改修による利便性等の向上

- 利用者増を図るための計画的な施設改修

(3)職員の適正配置等による運営体制の整備

- 施設の効率的運営の推進（協会本部、いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(4)協会事業の透明性確保・広報の充実

- 協会事業の見える化（協会本部）
- マスメディアとの連携（協会本部、いなみ野）
- いなみ野学園情報提供番組の制作・発信（いなみ野学園）
- ホームページの運営（いなみ野、創生塾、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

(5)経営改善の推進【追加】

- 推進体制の設置・運営
- 事務事業見直しによる経営改善の推進

8 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な対応【追加】

(1)高齢者大学の休校及び開校後の感染防止対策の推進

- 高齢者大学の休校
- 高齢者大学における開校後の感染防止対策

(2)指定管理施設の休館及び開館後の感染防止対策の推進

- 指定管理施設の休館
- 指定管理施設における開館後の感染防止対策

(3)その他事業の新規実施、中止、延期、内容変更【再掲】

※ 実施機関 (協会本部) 兵庫県生きがい創造協会 総務部・生涯学習部 (創生塾) ふるさとひょうご創生塾
(いなみ野) 兵庫県いなみ野学園 (放送大) 兵庫県高齢者放送大学 (阪神) 阪神シニアカレッジ
(嬉野台) 嬉野台生涯教育センター
(但馬) 但馬文教府 (西播磨) 西播磨文化会館 (淡路) 淡路文化会館

事業の概要

令和2年度変更事業計画

I 変更事業計画の趣旨

令和2年1月に、日本国内で初めて新型コロナウイルス感染症患者が確認されて以来、感染拡大が続いています。

この間、日常生活も一変し、①密閉空間、②密集場所、③密接場面という3つの「密」を避け、検温、マスクの着用、手洗いなどの感染拡大を予防する「ひょうごスタイル（新しい生活様式）」を推進することとし、不要不急の外出自粛、在宅勤務、休業あるいは時間短縮等に取り組んでいるところです。

当協会においても、令和2年3月には指定管理施設である文化会館等の主催事業の自粛、高齢者大学の休講、卒業式の中止を行うとともに、3月27日には、4月末までの高齢者大学の休講を決定し、その後の4月7日からの緊急事態宣言（5月6日まで、その後、5月21日まで延長（兵庫県分））に伴い、5月6日まで文化会館等の休館、高齢者大学の休校を決定しました。更に、感染状況を慎重に判断し、4月24日に高齢者大学については8月末まで休校を延長したところです。その後、5月21日には、緊急事態宣言が解除され、文化会館等やふるさとひょうご創生塾、高齢者陶芸の村は順次、活動を開始したところです。

しかしながら、活動開始後においても、事業の実施にあたって、「3密」の回避のため、事業の中止、延期、規模縮小、規模を変えない場合でも、教室を複数にするなどの対策を講じる必要が生じることや、どうしても、当初予定していた事業量を実施することができず、受講料等の減額（返金）を行うことが必要となり、大幅な事業計画の変更が必要となったところです。

一方で、当協会に求められる使命は変わるものではないところであり、新型コロナウイルス感染拡大防止のための対策を講じながら、できる限り、「県民の生涯にわたる学びを応援する先導拠点」の実現に向け、事業展開を図っていきます。

1 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な対応

新型コロナウイルス感染症による感染が続くなか、「新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針」に基づき、県関係部局とも連絡を密にして、その感染症拡大防止のための予防対策に加え、ICT環境の整備によるオンライン講座やオンライン会議システム入門セミナー等ICTを活用した事業の実施に機動的かつ適時適切に取り組んでいきます。

2 地域社会を支える学びの支援

(1) いなみ野学園の見直しのための検討

年金の支給開始年齢の引き上げに伴う高齢者の就労等により、入学生が減少し、運営に厳しさが増しているいなみ野学園について、「いなみ野学園運営懇話会」を設けるほか、学生のニーズに即した学園運営、魅力ある講座の実施、収入増対策、支出減対策について検討し、可能なものは、令和3年度から実施していきます。

(2) しごと活躍講座の展開

令和元年度から開始し、いなみ野学園の学舎を活用して、日本語講師ボランティア養成講座等有償ボランティアとして活躍するために必要な基礎知識を習得するためのしごと活躍講座について、令和元年度受講者に対するフォローアップや、いなみ野学園だけでなく、文化会館等指定管理施設にも拡大して実施していきます。

3 多様な交流・連携による学び・地域づくりの支援

(1) 文化会館等の特性を生かした利用促進

令和元年度で3年間の最終年度を迎えていた各文化会館等での一層のにぎわいの獲得を目的とする文化会館等活性化事業について、令和2年度においても実施できることとなり、生涯学習・地域づくり活動の一層の活性化を図ります。

(2) 但馬文教府の機能強化

老朽化した活動体験館を建て替え、新たに、多目的に活用できるホールを備えたふるさと交流館が、令和2年度に竣工予定であり、開館記念式典やオープニングイベントを開催するとともに、同館も活用し、但馬地域の文化・芸術活動の拠点として機能強化を図ります。

4 経営の健全性に向けた事務事業の見直し検討

当協会の収入の大きな柱の一つである高齢者大学の学園生負担金が減少してきており、協会の財務運営が大変厳しい状況になってきています。そこで、令和2年度当初から取り組むことが可能な事務事業については、見直しを行い、経費節減に取り組むこととしているところですが、「(公財)兵庫県生きがい創造協会経営改善推進本部」を設置し、その他の事務事業についても、収支改善に有効な事務事業については、検討の上、可能な限り、見直しを行っていきます。

II 令和2年度変更事業計画

※中項目または事業名の後の（ ）は実施機関

1 生涯学習・地域づくり活動の総合的推進・支援

(1) 生涯学習に係る情報提供・調査研究の実施

事業名	事業概要
①ひょうごインターキャンパス（兵庫県生涯学習の広場）の運営 （協会本部）	<ul style="list-style-type: none"> ・教育機関・民間企業・行政等様々な生涯学習機関と連携し、多彩で幅広い生涯学習情報を提供するウェブサイト「ひょうごインターキャンパス」を運営します。 ・参画機関として登録されていない公民館、生涯学習センター、高齢者大学等に対し、個別に参画を働き掛け、登録の促進を図ります。
②生涯学習リーダーバンクの運営 （協会本部）	<ul style="list-style-type: none"> ・生涯学習で得た知識・技能を生かし、ボランティア指導者として学習グループ等の活動支援をしようとするふるさとひょうご創生塾卒業生やいなみ野学園研究生の新たな登録を促進するとともに、その利用促進を図り、学びの社会還元を推進していきます。
③生涯学習推進アドバイザー派遣事業の実施 （協会本部）	<ul style="list-style-type: none"> ・市町や生涯学習関係機関が抱える課題の解決を支援する生涯学習推進アドバイザー派遣事業を実施します。
④大学生等の公民館利用など生涯学習に関する調査研究の実施（協会本部） <u>【延期】</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・若年層の公民館事業参画を促進するため、大学生等の公民館利用など生涯学習に関する活動実態について、調査研究を実施していきます。 <p>※令和2年度から2年間にわたっての実施計画であったが、令和2年度分を令和3年度に延期</p>
⑤「新しい生活 活動応援コーナー」（仮称）の開設 <u>【新規】</u> （協会本部） <u>【中止】</u>	<ul style="list-style-type: none"> ・講座、資格、施設、イベント等に関するチラシ、パンフレット、冊子等をそろえ、各種の生涯学習情報を提供するとともに、学習計画の立て方、学習グループの運営方法等についての相談に応えるため、設置している「生涯学習情報コーナー」に替えて、新たなライフスタイルにワンストップで対応できる窓口（「新しい生活 活動応援コーナー」（仮称））を新規開設します。 <p>○現生涯学習情報コーナー（ハーバーランド庁舎6階） 開館日時：月～金曜日（祝祭日、年末年始を除く）9:00～17:15 電話番号：078-360-9015</p> <p>※新型コロナウイルス感染拡大により現生涯学習情報コーナーの業務のうち対面による相談について4月13日～5月29日まで中止</p>
⑥生涯学習情報の収集と提供 （嬉野台、但馬、西播磨、淡路）	<ul style="list-style-type: none"> ・県民の生涯学習を支えるため、生活創造情報プラザにおいて、市町等が発行するイベント等情報刊行物をはじめとした生涯学習に関する情報を収集し、提供します。 ・但馬文庫 青少年及び成人の教養を高め、地域文化の向上を図るため、但馬文庫において図書及び視聴覚資料等を収集・整理し、県民の利用に供することによって、但馬の良さを知ってもらい、ふるさと但馬を愛する心を培うとともにこころ豊かな人づくりに資します。所蔵資料の再整理・ネット等による情報発信を進めるとともに、他の社会教育施設との相

	互利用など、所蔵資料の活用促進を図ります。 ・淡路文化会館ライブラリー 淡路文化会館が所有する図書、資料、視聴覚資料等を閲覧、貸出に供するとともに、広域ネットワーク上で公開するなどして広く一般の利用に提供します。
--	--

(2) あらゆる世代の生涯学習を支援する公開講座の実施

事業名	事業概要
①生涯学習公開講座	
協会本部	・現役世代を含むあらゆる世代の生涯学習に対する意識の高揚を図るため、生涯学習公開講座を開催します。
いなみ野学園	・「いなみ野学園特別公開講座」として、政治・経済、芸術・文化、防災等について著名な有識者による講座を広く県民を対象にして開催します。
阪神シニアカレッジ	・オープンキャンパスなどの機会を活用し、カレッジで実際に授業を担当する講師等による公開講座を開催します。
嬉野台生涯教育センター・ 但馬文教府・西播磨文化会館・淡路文化会館	・市町、大学、民間の取組みとも連携しながら、県民ニーズに対応した生涯学習の企画・推進を行い、学習の場の提供を行います。

② いなみ野学園多世代交流応援プロジェクトの実施【中止】

いなみ野学園の休園日の学舎を活用し、学園生と地域の多世代住民がともに学び、交流するイベントや、地域づくりに関する講演会などを実施します。

[講座・イベント例]

子育てコーチング講習会、親子陶芸教室、古代鏡・銅鐸作成教室 など

(3) 生活創造活動グループに対する支援

事業名	事業概要
①生活創造情報プラザ	・芸術文化、環境、消費生活、健康、福祉等の様々な分野にわたる生涯学習、地域づくり活動等、成熟社会にふさわしい豊かな生活を創造するための県民による主体的な活動(生活創造活動)の拠点施設として運営します。
うれしの生活創造プラザ (嬉野台)	<ul style="list-style-type: none"> ・生活創造活動の促進を図るため生活創造活動グループの活動を支援し、グループ間の相互交流を推進するとともに、うれしの生活創造応援隊による暮らしに関する情報の収集・発信(生活創造しんぶん「ぐぐっと!北播磨」の発行等)を行う。加えて、平成28年10月から設置している展示コーナーにおいては、地域の情報や県民の学習成果の発表の場となるよう各種展示会を開催します。 ・うれしの春のフェスティバル【中止】 例年、5月4日に、嬉野台生涯教育センターを広く一般に開放し、芸術・文化・スポーツイベントの実施、地域における活動団体の交流などを行うフェスティバルを開催する。また、HAP 体験会の実施など事業の拡大を図

	<p>ってきており、一層の内容の充実を図ります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 生活創造プラザギャラリー センターを活動拠点としているグループや団体の作品を、年間を通じて生活創造プラザに展示し、広く発表する場を提供します。 ・ うれしの生活創造プラザ、生活創造応援隊の育成支援 地域に根ざした情報誌を年3回（各3,000部）発行して、北播磨地域の各施設に配布します。
但馬生活創造情報プラザ（但馬）	<ul style="list-style-type: none"> ・ みてやま朝市 みてやま学園学生や生活創造活動グループ等利用団体の活動を支援し、地域の方々との交流促進を目的とする朝市を開催し、賑わいを創出します。
西播磨生活創造情報プラザ（西播磨）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 西播磨生活創造活動グループ交流会【中止】 生活創造応援隊を中心に企画運営する「西播磨生活創造活動グループ交流会」において、生活創造活動グループの活動の相互交流及び情報交換の場を提供します。 ・ 西播磨生活創造しんぶん「ネットめばえ」の発行 生活創造応援隊員が地域で活躍されている方々や地域の話題等を「ネットめばえ」で情報を提供し、地域の輪をひろげます。 ・ 企業協賛広告を募集し、財源の確保も行っています。 ・ 生活創造活動グループの育成支援 活動場所の提供、印刷機の利用などにより、自主グループの活動を支援します。 ・ 生活創造活動グループの「ボランティア活動情報」をホームページで公開し、利用者のニーズに応じたグループとのマッチングを行います。
淡路生活創造情報プラザ（淡路）	<ul style="list-style-type: none"> ・ 生活創造活動グループ交流会【中止】 「淡路生活創造情報プラザ」に登録している生活創造活動グループの発表と交流の機会を設け、その活動を広く住民に知って頂くことで、住民の生活創造活動への参加を促すとともに淡路生活創造情報プラザを利用いただく新たな生活創造活動グループを発掘します。 ・ 「生活創造しんぶん」の発行【内容変更】 地域で行われている生活創造活動や文化的な催しに関する情報を掲載した「生活創造しんぶん」をフルカラーA4判8頁で、毎月発行します。 <u>※新型コロナウイルス感染拡大により、編集会議の開催、取材活動、配付が困難となったため、7月号、8月号は発行を休止</u>

(4) 生涯学習関係機関職員研修の実施

地域における学習拠点・活動拠点である公民館等の生涯学習関係機関の職員等を対象とする体系的な研修の機会を提供し、地域課題の解決に必要なファシリテート力、コーディネート力等を養成する研修等により、関係職員等の資質向上を図ります。

① 新任社会教育関係職員等研修（協会本部）

社会教育関係職員として、職務を遂行する上で求められる基礎的知識や技能を習得するための研修を実施します。

- ・開催回数 年1回
- ・対象者 社会教育・生涯学習関係職員等（経験2年未満程度）

② **社会教育関係職員等スキルアップ研修（協会本部）**

会議ファシリテーション力、コミュニケーション力、プレゼンテーション力、広報計画力など社会教育推進に向けた専門的な知識や技能を習得するための研修を実施します。

- ・開催回数 年4回
- ・対象者 社会教育・生涯学習関係職員等

③ **社会教育・生涯学習主管課長及び社会教育施設長等研修（協会本部）【中止】**

社会教育主管課長や公民館長を対象に国・県の施策等社会教育・生涯学習の動向を学ぶとともに研究協議を行う研修を実施します。

- ・開催回数 年1回
- ・対象者 社会教育・生涯学習主管課長、公民館長等社会教育施設の長等

④ **オンライン会議システム入門セミナー【新規】**

兵庫県公民館連合会がウィズコロナ、ポストコロナという非常時に対応するために実施するセミナーと連携し、各施設における会議や講座の主催者としての資質向上を図ります。

オンライン会議システムを活用した先進的な取組の発表やオンラインでの実習を通して、コロナに負けない社会教育の推進・発展に向けた実践的な知識や技能を習得するための研修を実施します。

- ・開催回数 年3回
- ・対象者 社会教育・生涯学習施設の職員 等

(5) **ふるさとひょうご創生塾の実施**

活力あるふるさと兵庫の実現のため、県政との協働による自主自律の地域づくり活動の拡充を図り、多世代（価値観の異なる青年・壮年・老年）が入塾して新しい地域リーダーを養成するふるさとひょうご創生塾の基本理念・設置目的の達成を目指します。

① **ふるさとひょうご創生塾【内容変更】**

- ・県内大学との連携を図るとともに、県、市町、社会福祉協議会等の若手職員や子育てを終えた女性へのPRに努め、多世代の入塾を促進します。
- ・大学生をはじめとする青年層・壮年層の入塾を促進します。
- ・地域づくり活動に係る社会的ニーズを的確に反映できるようカリキュラムの随時見直しを行います。
- ・新型コロナウイルス感染の影響を受け、第25期生(新入生)の入塾申込者が7名にとどまったため、第25期生は開講せず（第24期生（2年次）を運営）。

〔塾資格・定員等〕

入塾資格	地域づくりのための知識を学び、地域づくりのリーダーとして活動することができる者（県内に在住、在勤、在学）
学習年限	2年

授業日等	原則として1年次は毎月第2・3土曜日、2年次は第4土曜日の10～16時 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止により7月から開講</u>
学習場所	神戸クリスタルタワー内セミナー室等
定員	30名
経費	受講料（年間）30,000円
運営体制	学識経験者、実践家による「企画運営委員会」を設置し、時代の流れに即応したテーマを講座に反映します。

2 地域社会を支える高齢者の学びの支援

(1) 高齢者大学事業の充実

- ・幅広い教養の涵養やクラブ活動を通じた仲間づくりなど、引き続き高齢者の生きがいを支援するとともに、学習成果を地域社会で生かす取組みを強化するなど、高齢者大学事業の充実を図ります。
- ・いなみ野学園、阪神シニアカレッジ及び各地域高齢者大学は、立地する地域の特色、施設の状態、学生の学習ニーズ等を踏まえ、それぞれの個性をより生かした先進的な講座運営等を目指します。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止のため、概ね8月末まで休校。ただし、6月1日から活動を再開し、徐々に活動レベルを段階的に上げます。

① いなみ野学園

ア いなみ野学園大学講座【内容変更】

高学歴化や価値観の多様化が進むポスト団塊世代のニーズに柔軟かつ機動的に応えるため、平成30年1月の「いなみ野学園カリキュラム検討懇話会からの提言」を踏まえ、見直しを行った学習課程等を、令和元年度入学生から実施したところであり、学年進行により、令和2年度においては、新2年生に実施していくなど、時代に対応したシニアの学びの場を提供します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね56歳以上の県内在住者で、学習や地域活動に意欲のある者		
学習年限	4年		
授業日等	授業日	・第1学年＝月曜日 ・第3学年＝木曜日	・第2学年＝火曜日 ・第4学年＝金曜日

	授業時間数等	<ul style="list-style-type: none"> ・授業 週1回 ・毎日の授業時間数=90分×2回の講義、実習と園外実習。 1～2年 共通講座 20 講座・専門講座 40 講座 3～4年 午前:共通講座、午後:学科別講座 各 30 講座 <u>新型コロナウイルス感染拡大防止により、9月から講座を再開</u>
定員	園芸学科・健康づくり学科・文化学科 各 100 名 陶芸学科 40 名 計 340 名	
経費	入学金 6,000 円 受講料 (年間) 50,000 円【 <u>内容変更</u> 】 <u>講座未開講による受講料変更</u> <u>1 学年 32,000 円(未開講講座数 22)、2 学年 35,000 円 (同 18)、</u> <u>3 学年 35,000 円(同 18)、4 学年 37,000 円(同 16)</u> その他実習費等	

〔講座内容〕

講座名	学習目標	学習内容	
共通講座	専門講座の基礎的な講座と様々な分野についての見聞を広げ、地域を支え、学び続けるため、「深く兵庫を学び、広く世界を知る」「健やかに生き、安全・安心に暮らす」「生きがいを創り、人間を磨く」に則り、計画的な講義を同一年次の受講生全員が共通して学ぶ。	歴史・文化、自然、生き方、人間関係 健康・医療、福祉・介護、経済・法律、 防災・防犯、 社会の動き、地域創生、その他	
専門講座	園芸学科	園芸に関する知識と技能を修得するとともに、広く農業や環境保全の問題について学ぶことにより、地域に貢献する意識と能力を身につける。	園芸植物の栽培基礎、野菜・草花・果樹・樹木その他の園芸知識、園芸に関する時事問題、地域貢献
	健康づくり学科	こころとからだの調和がとれたより良い生活を実践するモデルとなるとともに、健康づくりを通じて地域に貢献する意識と能力を身につける。	からだ・運動 (実技・運動概論)、食事・住居・環境、健康・福祉、地域貢献、その他

文化 学科	文化や歴史、芸術、文学に関する教養を深めるとともに、学びを通じて地域に貢献する意識と能力を養う。	ふるさとの地誌、兵庫の偉人、日本の歴史、日本の文学・語学、伝統文化、世界の文化、異文化理解、芸術の世界、表現、旧跡探訪、その他
陶芸 学科	陶芸に関する基礎的な知識や技能を学び創作するとともに、作品鑑賞を通じた豊かな心の醸成により地域社会に貢献する意識と能力を身につける。	陶芸の歴史と鑑賞、作陶、施釉、焼成、その他

イ いなみ野学園大学院講座【内容変更】

高齢者大学講座等で学んできた知識や技能を掘り下げ、個人や地域の力を再発見することにより、地域での活動をはじめ、地域づくりに役立つさまざまな活動の手法を学びます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	2年制以上の県・市町立高齢者大学を卒業（見込みを含む）した者 特に学習及び地域活動に意欲があると学園長が認めた者
学習年限	2年
授業日等	授業日 第1学年＝火曜日 第2学年＝金曜日 授業日数 年間30日 新型コロナウイルス感染拡大防止により、9月から講座を再開。
定員	地域づくり研究科 計50名 (歴史・文化、健康・福祉、環境・地域、景観園芸 全4コース)
経費	入学金 6,000円 受講料（年額）50,000円【内容変更】 講座未開講による受講料変更 1学年 35,000円（未開講講座数18） 2学年 38,000円（同15）

〔講座内容〕

コース名	学習目標	学習内容
歴史・文化 コース	地域の歴史、兵庫の歴史、地域の文化、日本の文化を極める。	日本・諸外国の歴史・文化、地域の歴史・文化、伝統行事・伝統文化、文化遺産、文学、偉人、その他
健康・福祉 コース	自分たちの健康は自分たちで守る。 地域の福祉もみんなで作る。	健康・福祉、ボランティアグループの運営、レクリエーション、その他
環境・地域 コース	現在を知り、人と自然に優しい、子どもたちに残せる環境を考える。	環境保全と地域活動、再生可能エネルギー、日本のエネルギー消費、生物多様性、その他

景観園芸コース	自然や風土を見つめ直し、豊かな暮らしのあり方を考える。	地域の自然・風土、造園・園芸、景観園芸による地域づくり、その他
---------	-----------------------------	---------------------------------

ウ 研究生制度

高齢者大学の卒業生を活用した生涯学習指導者の養成を図るため、いなみ野学園大学院講座修了者を対象に、生涯学習指導者としての研究及び実践活動を行う研究生制度を運営します。

対象者	いなみ野学園大学院修了者
研究期間	5年限度
内容	研究計画書の提出及び研究期間末に成果報告を提出します。 大学院講座学科主任又は同講座講師の個別指導を受講します。 いなみ野学園大学講座の特任講師として講義を奨励します。
研究機会	年 15 回（公開講座・ゼミなどの登園日数）
経費	負担金（年間）25,000 円【内容変更】 講座未開講による受講料変更 年間 15,000 円(未開講講座数 14)

エ 聴講生制度【中止】

いなみ野学園高齢者大学の講座の一部を公開し、地域づくりについて学びきっかけづくりや実践活動の充実につなげていきます。

さらに「人生 100 年時代」に対して退職後の生き方を考える世代（退職準備世代）に学びの場を提供し、就業・介護等の事情から高齢者大学への入学が困難な層にも学習の機会を提供します。

- ・受講料（1 講座あたり） 学生・卒業生 1,300 円、一般 1,500 円

オ 地域活動支援センター

卒業生等へのボランティア情報提供やボランティア団体の創設・運営等を支援する「地域活動支援センター」を運営し、県高齢者大学卒業生等が行う地域づくり活動を促進します。

また、地域づくり活動グループの活動発表の場やシニアの地域づくり活動の現状を考える機会として、フォーラムなどの行事を開催します。

- ・場 所 地活第 2 教室
- ・主な機能 グループ登録やマッチング等の地域での実践活動のきっかけづくり。
地域活動の企画・運営に関する相談、研修会、講演会の開催、広報紙の発行など活動成果の情報発信

カ 学園運営等サポーター

高齢者大学の講座運営等を支援する高齢者大学等運営サポーターを募集、登録し、高齢者大学卒業生等の学習成果を活かしていくとともに、高齢者大学等の活性化を図っていきます。

〔学園運営サポーター〕

種 別	内 容
(講座等)運営 サポーター (8名)	大学院や大学の講座における円滑な講座運営のための講座補助業務を行います。〔採用対象〕 研究生
陶芸学科運営 サポーター (1名)	学科テキストの作成や配布資料の作成、または園外学習や出前教室等地域活動の企画・運営を行います。〔採用対象〕 卒業生
地域活動支援センター 運営サポーター (3名)	地域貢献アドバイザー〔採用対象〕 学識者 学生等による地域活動の実践に助言を行います。
	地域活動インストラクター〔採用対象〕 研究生 学生等による地域活動に係る情報提供作業を行います。
ラジオ番組事業サポ ーター (25名程度)	ラジオ関西と共同で制作するシニア向けの情報提供番組「いなみ野シニアの元気ニュース！」の制作に参加協力し、取材活動や放送業務を補助します。〔採用対象〕 大学講座学生等
学園広報サポーター (8名)	CATV番組や広報ビデオ、名刺の制作などを行います。 〔採用対象〕 研究生
公開講座運営サポ ーター (6名)	公開講座・しごと活躍講座の運営等を行います。 〔採用対象〕 研究生
みどりのサポーター (30名程度)	いなみ野学園敷地内の庭木や草花の植栽管理活動を行う「みどりのサポーター」を募集・登録し、「いなみ野ガーデニングの日」に学園敷地内の植栽管理活動を行っていただきます。 ・対 象 者 いなみ野学園卒業生 ・活動日数 年4回
高齢者園芸センター サポーター (10名程度)	作物の生産販売を行うサポーターを設置し、卒業生の学びを生かす実践農場として活用していきます。 ・場 所 高齢者園芸センター ・内 容 野菜等生産物の販売

キ しごと活躍講座【拡充】

平日の午後やいなみ野学園の休園日などの学舎を活用し、生活支援分野等において、有償ボランティアとして活躍するために必要な基礎知識を習得するための講座を開設します。

令和2年度においては、令和元年度受講生に対する振り返りやブラッシュアップを図る「フォローアップ研修会」の開催や、いなみ野学園に加えて県内3カ所でも実施し、開催場所の拡大も図ります。

〔講座名〕 動画制作編集養成講座フォローアップ研修会 (いなみ野 1回)、
保育補助支援講習会 (いなみ野 1回)、
日本語講師ボランティアフォローアップ研修会 (いなみ野 1回)、
剪定スタッフ講習 (いなみ野、但馬、西播磨、淡路 各1回)、
くらし支援講習 (西播磨 1回)

ク いなみ野学園運営の見直し検討【新規】

いなみ野学園は、高齢者大学の先進モデルとして、高齢者の生涯学習、地域貢献活動の推進の役割を担ってきました。そして、創立50周年を機に学習内容等を見直し、令和元年度入学生から専門講座の充実を図るとともに、在籍年限や年齢制限の緩和、学園の広報活動の強化を図りましたが、依然、高齢者大学を取り巻く環境は厳しく、入学者が定員を充足できていない状況が続いています。

そこで、学園ニーズに即した学園運営の見直しを行うため、「いなみ野学園運営懇話会」を設けるほか、魅力ある学科運営による学園生増加対策や事務事業の見直しによる支出削減対策の検討を行い、学園経営の健全化に取り組みます。

② 阪神シニアカレッジ

令和元年度から、4か所に分散していた学習室を統合し、新学舎(宝塚市)での講座を開始しました。これを契機に、学科の枠を超えた学生交流や、多様な意見・考え方に触れる機会の増を図るとともに、学生の地域活動の拡充を支援します。

ア 阪神シニアカレッジ大学講座【内容変更】

高齢者が生涯学習を通して教養をより高めるとともに、「生涯現役」として創造的に生きるための多彩なプログラムを提供します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	生涯学習に関心のある56歳以上の神戸・阪神地域在住者
学習年限	4年
授業日等	授業 週2回(共通講座1日、専門講座1日) 毎日の授業時間数=90分の講義、実習と校外学習 新型コロナウイルス感染拡大防止により、9月から講座を再開
定員	園芸学科・健康学科・国際理解学科 各50名 計150名
経費	入学金 6,000円 受講料(年間) 50,000円【変更】 園芸学科 35,000円(未開講講座数19) 健康学科 1～3年 34,000円(同20)、4年 35,000円(同18) 国際理解学科 1～2年・4年 35,000円(1・4年同18、2年同19) 3年 36,000円(同17) 実習費(年間) 園芸学科のみ 3,000円 【変更】→ 2,000円(未開講講座数に比例)

〔講座内容〕

区分	概要	主な学習内容
共通講座	<ul style="list-style-type: none"> ○園芸、健康、国際理解の3学科に共通する分野 ○地域の魅力や課題を探り、解決を図る能動的な地域活動の分野 ○人間関係、コミュニケーション、心理学の分野 	<ul style="list-style-type: none"> ・現代社会、芸術・文化、生命の豊かさなど、人文・社会科学関係 ・歴史や文化、言語、経済、自然、都市の活力、高齢化など阪神地域の魅力や課題 ・傾聴力、発想法、リーダーシップなどの観点から協力・協調する力を養成
専門講座	<p>園芸学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ○専門講師による高度な実演・実習 ○オーガニックで、五感で楽しむ五つの実習園 ○家庭園芸家から農家をめざす方まで、カレッジ職員が個別サポート 	<ul style="list-style-type: none"> ・園芸界の第一線で活躍する専門講師が理論と実演実習を織り交ぜて指導 ・野菜や花、ハーブや果樹などをオーガニックな手法で実習 ・講座で聞けなかった農家の知恵やベランダ園芸のテクニックを個別にサポート
	<p>健康学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ○病気についての正しい知識と理解 ○健康阻害要因についての知識 ○健康長寿を実現する実践的知識 	<ul style="list-style-type: none"> ・内科学、外科学を医学の立場から学習 ・環境、大気、排出ガス、化学物質、アレルギー、土壌、バイオテクノロジー等を考察 ・薬害、代謝、アルコール体質、食、栄養、遺伝子、睡眠、伝統医学等を学習
	<p>国際理解学科</p> <ul style="list-style-type: none"> ○世界の諸地域の理解 ○グローバル化の現状と課題 ○国際協力・地域国際化 ○校外学習 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界諸地域の特性や課題を多面的に捉え、その多様性や価値観などを学習 ・日々の暮らしが、地域社会が、国家が世界と密接に繋がりに影響を受けていることを学習 ・JICA 関西への訪問研修など日本における難民問題や外国人労働者問題を学習 ・「ほんもの」に触れる機会を提供し、文化の多様性を学ぶきっかけづくりを実施

イ 阪神ひと・まち創造講座【内容変更】

地域社会等での人間関係・コミュニケーションを改めて学び、あわせて阪神地域の歴史・文化・産業・自然などの魅力や課題を再認識することで、地域への愛着をもったコミュニティ活動等への意欲の醸成とコミュニティの活性化をめざします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	生涯学習等に関心のある 56 歳以上の神戸・阪神地域在住者
学習年限	2 年
授業日等	授 業 日 第 1 学年＝木曜日 第 2 学年＝火曜日 授 業 日 数 年間 30 日 新型コロナウイルス感染拡大防止により、9 月から講座を再開
定 員	30 名
経 費	入学金 6,000 円 受講料（年間） 25,000 円 【変更】 → 20,000 円（未開講講座数 7）

〔講座内容〕

概 要	主 な 学 習 内 容
○仲間をつくる ○地域を知る ○地域活動の理解を深める ○グループ活動	・コミュニケーション能力のスキルアップとさらなる深化 ・地域の自然や歴史、人物や文化、文芸や産業などの魅力を再発見し、地域貢献のスキルアップ ・NPO法人やボランティアグループからコミュニティビジネス等のノウハウを学習 ・地域貢献を実践するための基本理念や企画を学習

ウ 聴講生制度

高齢者大学の講座の一部を公開し、カレッジライフの楽しさを体験していただき、募集要項を送付するなど学生の確保につなげていきます。

- ・受講料（1 講座あたり） 学生・卒業生 1,300 円、一般 1,500 円

エ 地域活動支援センター

卒業生等へのボランティア情報提供やボランティア団体の創設・運営等を支援する「地域活動支援センター」を運営し、県高齢者大学卒業生等が行う地域づくり活動を促進します。

- ・主な機能 グループ登録やマッチング等の地域での実践活動のきっかけづくり
地域活動の企画・運営に関する相談、研修会、講演会の開催、広報紙の発行など活動成果の情報発信、登録グループの行う地域活動に対する経費支援

オ 学舎統合による魅力の向上

学舎統合による学生間の相互交流や活動の活性化を受け、高齢者による豊かな地域創生の拠点としての魅力を広く発信し、「新生」阪神シニアカレッジをアピールしていきます。

③ 嬉野台生涯教育センター【内容変更】

ア うれしの学園生涯大学(4年制大学講座)

生涯学習の一環として、高齢者に総合的・体系的な学習機会を提供し、生きがいある充実した生活基盤を確立することを目指すとともに、地域活動の実践者を養成することにより、高齢者の生きがいづくりや社会参加の促進に寄与することを目的とします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね60歳以上の原則東播磨・北播磨地域在住で、地域での活動に関心や意欲のある方。
学習年限	4年
授業日等	開設期間 令和2年4月14日～令和3年3月2日(全20日間) 【変更】→令和2年9月1日～令和3年3月16日(全15日間) 開講日 原則として月2回隔週火曜日 【変更】→開設期間短縮のため月2回～3回(火曜日)
定員	60名
経費	受講料(年間)12,500円

〔講座内容〕

講座区分	学習目標	学習内容
共通講座 (総合講座)	地域活動実践上の基礎となる知識やスキル、ノウハウを習得します。	仲間づくりやコミュニケーション、地域づくりの基礎に関する学習、学年別宿泊研修(世代間交流や自主企画講座など)、学園祭(舞台発表、作品展、記念講演、スポーツ大会)、実践発表会、入学式(記念講演)、修了証書授与式等を行います。
専門講座	地域活動実践を行うための背景となる現代的課題や地域への認識を深めます。	健康の増進、コミュニケーション、運動、病気の予防、社会福祉、国際理解、男女共同参画、次世代育成支援、環境問題、消費者問題、郷土文化歴史、地域産業、時事問題、防災等について学びます。

イ うれしの学園生涯大学大学院講座【内容変更】

高齢者大学講座での学習を基礎として生かし、地域の課題を専門的・実践的に学び知識や技能のステップアップを図るとともに、スキルアップ自主企画講座の柔軟な設定やそれに伴う4年制大学講座の受講など自由と自主性を尊重したカリキュラムにさらに取り組み、主体的に地域社会に関わる意欲を持った地域づくり活動の担い手を

養成していきます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね 60 歳以上の原則東播磨・北播磨地域在住で、地域での活動に関心や意欲のある方。
学習年限	2年
授業日等	開設期間 令和2年4月14日～令和3年3月2日（全20日間） 【変更】→令和2年9月1日～令和3年3月16日（全15日間） 開講日 原則として月2回隔週火曜日 【変更】→開設期間短縮のため月2回～3回（火曜日）
定員	30名
経費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
1年次	「学びと実践の一体化をめざして」をテーマに、地域を知り、地域における課題に対してより実践的・主体的に取り組むための知識や技能の習得を行います。	地域活動実践の基礎的知識や技能、地域の歴史・文化・自然・産業などの地域の魅力を学ぶと共に、興味関心に基づいて活動テーマを探し、グループ毎に地域活動実践を行います。
2年次	主体的な地域活動を実践し、発表を行い、修了後も、学びの成果を地域社会へ還元し、無理なく楽しく地域実践活動を続けていくことをめざします。	1年次の学習をもとに、テーマに関する専門的事項を学ぶとともに、グループ毎に調査・研究・体験等の地域活動を実践します。活動の内容や成果を冊子にまとめ、実践発表を行います。

④ 但馬文教府

ア みてやま学園（4年制大学講座）【内容変更】

豊かで生きがいのある生活を送るために、自己の健康づくりや地域づくり活動の実践力を培うなどの生涯学習の機会を提供するとともに、ここでの学びを通して長寿社会を担う地域活動の実践者を養成し、生きがいづくりや社会参加の推進に寄与することを目的とします。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね 60 歳以上の但馬地域在住者
学習年限	4年
授業日等	開設期間 令和2年4月10日～令和3年3月5日（全26日間） 【変更】→令和2年8月28日～令和3年3月12日（全20日間） 開講日 原則として月2回隔週金曜日 【変更】→原則として金曜日
定員	60名
経費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

講座区分	学習目標	学習内容	
共通講座 (教養講座)	変貌する社会の課題に柔軟に対応するための教養、知識を習得します。	全5回 ・今日的課題に関する講座4回 ・文教府夏期大学1回【 <u>休止</u> 】	
専門講座	健康づくり コース	高齢者の生きがいづくり及び地域の特性や課題に対応した地域活動についての専門的知識、実践力を養成します。 ※左の6コースから2コース選択 7回×2コース =14回	・リズム体操やツウゲットボール等、楽しく体を動かす。 ・高齢者の病気、食生活、医療や介護などについて学ぶ。 (靴と足の科学、音楽と健康、骨粗鬆症、生活習慣病等)
	但馬の文化 コース	・但馬の歴史、文化、芸能、人物等について学ぶ。 (香住の三番そう、川下祭りと麒麟獅子、出石のお城まつり 等)	
	但馬の自然・産業 コース	・但馬の自然やそれを生かした産業について学ぶ。 (但馬牛の歴史・特徴、但馬の杜氏と酒祭り、但馬の漁業 等)	
	麦わら細工 コース	・城崎に伝わる伝統工芸、麦わら細工の作品づくりを学ぶ。	
	書道コース	・書道の基本を学び、楷書・行書の作品づくりを学ぶ。	
	パソコン コース	・ワードやエクセルの基本技能について学ぶ。	

イ みてやま学園大学院（地域活動実践講座）【内容変更】

4年制大学講座での学習をもとに、実践的な社会参加活動について学習することにより、地域づくり活動などに主体的に取り組む意欲をさらに醸成するとともに、実践力を習得することで、地域づくり活動等の実践者を養成します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	但馬地域在住で県立4年制高齢者大学講座又は市町立の高齢者大学等を修了した者 地域活動に意欲のある概ね60歳以上の者
学習年限	2年
授業日等	開設期間 令和2年4月10日～令和3年3月5日（全21日間） 【 <u>変更</u> 】→令和2年8月28日～令和3年3月12日（全14日間） 開講日 原則として月2回隔週火曜日 【 <u>変更</u> 】→原則として火曜日
定員	30名
経費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
1年次	高齢者大学等での学習をもとに、実践的な社会参加活動に必要な基礎的な知識や技能を習得します。	基礎講座 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動や社会福祉、子育て、地域づくりについて学びます。 ・ワークショップの手法やパソコンの基本的な操作について学びます。 実践講座 <ul style="list-style-type: none"> ・但馬地域にある地域活動の資源を探ります。 ・豊岡短期大学と連携し、豊岡短期大学の学園祭でも実践発表します。 ・グループ別活動に向けた取組をすすめます。
2年次	グループ別実践活動を充実するとともに、実践的な社会参加活動への意欲を高めます。	応用講座 <ul style="list-style-type: none"> ・グループ別実践活動のテーマをもとに学びます。 実践講座 <ul style="list-style-type: none"> ・実践活動発表会で内容や成果を発表するとともに、研究冊子にまとめます。

⑤ 西播磨文化会館

ア ゆうゆう学園(4年制大学講座)【内容変更】

生涯学習の一環として、高齢者が豊かな生きがいのある生活を送るために必要な教養と、地域づくり活動に役立つ専門知識や技能を身につけられるよう、総合的・体系的な学習の場を提供し、高齢者の生きがいづくりや地域の活性化を推進します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね60歳以上の中播磨・西播磨地域在住者
学習年限	4年
授業日等	開設期間 令和2年4月24日～令和3年3月5日(全27日間) 【変更】→令和2年9月18日～令和3年3月18日(全18日間) 開講日 原則として月2回隔週金曜日 【変更】→原則として月2～3回金曜日
定員	60名
経費	受講料(年間)12,500円

〔講座内容〕

講座区分	学習目標	学習内容
共通講座 (教養講座)	変貌する社会の課題に柔軟に対応するための教養、知識を習得します。	・高齢者の役割と生き方、社会の現状認識、地域の将来、地域づくり活動、人権・道徳、政治・経済、歴史・文化、環境、その他

専門講座	環境創造コース	高齢者の生きがいがいづくり及び地域の特性や課題に対応した地域活動についての専門的知識、実践力を養成します。 ※左の3コースから1コース選択	・自然環境や社会環境の現状とあるべき将来について学び、健やかで安全に暮らせる環境づくりを実践するための専門的知識や実践力を身につけます。
	健康福祉コース		・心身の健康や福祉について学び、地域活動やボランティア活動に必要な専門的知識や実践力を身につけます。
	地域文化コース		・地域文化や歴史等について学び、まちづくりや社会教育活動、地域間・世代間交流など、地域活動に貢献できる専門的知識や実践力を身につけます。
学年別講座		自主性、企画力、実践力の養成	・学年に応じた学習内容を自主企画し実践します。

イ ゆうゆう学園大学院（地域活動実践講座）【内容変更】

4年制講座等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について学習することにより、地域における課題に対して、より主体的、実践的、専門的に取り組むことができる人材を育成し、地域発展に寄与できる実践者としての資質を養います。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	中播磨・西播磨地域在住で県立4年制高齢者大学講座又は市町立の高齢者大学等を修了した者 地域活動に意欲のある概ね60歳以上の者
学習年限	2年
授業日等	開設期間 令和2年4月24日～令和3年3月5日(全22日間) 【変更】→令和2年9月17日～令和3年3月19日(全18日間) 開講日 原則として月2回隔週木曜日 【変更】→原則として月2～3回木曜日
定員	30名
経費	受講料(年間)12,500円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
1年次	高齢者大学講座等での学習をもとに、実践的な社会参加活動について総合的・体系的、かつ実践的に学習することにより、地域づくり活動などへの主体的な取組意欲を醸成し、実践者としての資質を養います。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎講座 地域活動に関する実践事例や企画運営の手法等を学びます。 ・現地体験学習(学外研修等) ・自主企画講座

2 年 次	1年間の学びの後、取組の成果を地域社会に還元することをめざし、専門コースごとに主体的・継続的な地域活動について調査・研究・実践を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・応用講座 専門コース（環境創造・健康福祉・地域文化）ごとに調査、研究、実践活動を行います。 ・現地体験学習【中止】 ・実践報告会 2年間の成果を修了レポートとしてまとめ、報告会で発表します。
-------------	---	--

⑥ 淡路文化会館

ア いざなぎ学園（4年制大学講座）【内容変更】

高齢者に学習年限4年で総合的、体系的な学習の機会を提供し、高齢者が生きがいある充実した生活基盤を確立し、地域の実践者としての素養を身につけることを支援します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	概ね60歳以上の県内在住者
学習年限	4年
授業日等	開設期間 令和2年4月22日～令和3年3月10日（全26回） 【変更】→令和2年9月9日～令和3年3月10日（全20日間） 開講日 原則として月2回隔週水曜日 【変更】→原則として水曜日
定員	60名
経費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

講座区分	学習目標	学習内容
共通講座 （教養講座）	充実した生活基盤の確立や社会変化への対応のために必要な基礎的素養を身につけます。	・郷土文化、生活、芸術、時事、健康など
専門講座	自己の興味関心を伸ばします。 生活実践力を育成します。	・淡路、兵庫、日本に関する歴史文化
		・健康、福祉、医療、環境
特別講座	開講オリエンテーション、閉講式、修了作品展など	

イ いざなぎ学園大学院（地域活動実践講座）【内容変更】

高齢者大学講座を修了した者に、学習年限2年で社会参加活動に係る総合的、体系的かつ実践的な学習機会を提供し、高齢者が地域づくり活動の実践者となることを支援します。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	県立4年制若しくは市町立の高齢者大学等を修了し、又は淡路文化会館長が地域活動に意欲があると認めた概ね60歳以上の県内在住者
学習年限	2年
授業日等	開設期間 令和2年4月22日～令和3年3月10日（全20日間） 【変更】→令和2年9月9日～令和3年3月10日（全15日間） 開講日 原則として月2回隔週金曜日 【変更】→原則として金曜日
定員	30名
経費	受講料（年間）12,500円

〔講座内容〕

区分	学習目標	学習内容
1年次	地域実践活動、地域の歴史・文化やものづくりに関する基礎的・基本的な知識を習得します。	<ul style="list-style-type: none"> ・基礎講座 地域づくり活動に必要な基礎的知識を幅広く身につけるとともに、実践者から現状や成果、課題等を聞き、総合的、体系的に企画運営の手法を学びます。 ・課題演習 地域づくり活動に向けて、ものづくりや健康・環境又は歴史・文化等の専門的知識やノウハウを身につけます。 ・事例研究 淡路島の特色について、地域の郷土史家や伝統芸能後継者等との交流をとおして、地域の特色について学ぶとともに淡路島の「よさ」を再発見します。
2年次	1年次に学んだことを活かし、地域実践活動等を行います。	<ul style="list-style-type: none"> ・応用講座 地域づくり活動への主体的な取り組み意欲を醸成するとともに、専門的に学びを深めていきます。 ・実践演習 受講者が自らテーマを決め、主体的に調査活動等を行い、地域の特色や淡路島の「よさ」について論文にまとめていきます。 ・実践活動 地域イベント等において、世代間交流を積極的に推進する等、地域づくり活動に向けての可能性を探ります。

(2) 高齢者放送大学事業の充実

ア 高齢者放送大学（ひょうごラジオカレッジ）

著名な講師陣により発信する質の高いラジオ講座を運営し、幅広く県民に生涯学習の機会を提供するとともに、中央・地方スクーリング等を通じた学友との交流の場の提供など、ラジオカレッジの魅力を積極的に発信し、受講生の拡大を図っていきます。

さらに、「仕事をしながら学べる」「自宅に居ながら学べる」特長を発信し、多世代が興味・関心を持つ分野を積極的に学習内容に取り入れていきます。

〔入学資格・定員等〕

入学資格	本科生：50歳以上の県内在住者 聴講生：居住地、年齢等不問 生涯聴講生：原則として本科を修了した者
学習年限	本科生：1年 ※聴講生、生涯聴講生は1年ごとに更新します。
定員	本科生：500名 ※聴講生、生涯聴講生は定員を設けません。
経費	本科生 6,000円 聴講生・生涯聴講生 5,000円 ※テキスト購読料を含む年額
自主活動	県内各地にラジオカレッジ友の会が自主的に結成され、現在28の友の会が活動中です。 各友の会はお互いに交流を図りながら、学習会やボランティア活動などを自主的に実施しています。

〔講座内容〕【内容変更】

区分	運営方針等	学習方法等
ラジオ講座	<ul style="list-style-type: none"> 毎週土曜日午前7時から30分間のラジオ講座（ラジオ関西558・但馬地区は1395kHz）を放送します。（学習内容） ①健康・医療 ②文化・歴史 ③生きがいづくり ④政治・経済、自然科学、地域づくり、その他社会的話題性を有する事項 	<ul style="list-style-type: none"> 聴講後、講座の感想文をはがき（またはメール）で提出します。 本科生は、月1回程度往復はがきで感想文を提出し、返信用はがきでラジオカレッジ講師から個々に助言します。 講義の概要や学生の感想文などを掲載したテキストを毎月1回、増刊号、特集号を年間各1回発行（郵送）します。
スクーリング及び研修	<ul style="list-style-type: none"> 学生相互あるいは学生と講師・職員との交流を深めるため、スクーリング、研修旅行、春のつどい、文芸祭を行います。 	<ul style="list-style-type: none"> 中央スクーリング 【内容変更】 年2回→年1回 日程、参加人数を縮小して実施 いなみ野学園キャンパス 地方スクーリング（各年1回） 【内容変更】 阪神・神戸、丹波、但馬、西播磨、東播磨、淡路の各地域 各地域とも半日開催に縮小 研修旅行（県内 年1回1日） 【中止】 春のつどい 【内容変更】 交流会に代わり講演会を実施

		・文芸祭【中止】 いなみ野学園キャンパス
--	--	-------------------------

イ ラジオカレッジサポーター

テキスト等の編集や発送に関する事、行事開催に関する事など、ラジオカレッジ運営を支援する「ラジオカレッジサポーター」を募集・登録し、各種事業にスタッフとして参加していただきます。

- ・対象者 ラジオカレッジ学生
- ・募集人員 20名
- ・活動日数 年20回程度

(3) 高齢者の交流・健康づくり活動の広域的展開・場の提供

ツウゲットボール等のシニアニュースポーツの普及、全国健康福祉祭（ねんりんピック）への選手派遣を行い、高齢者の交流・健康づくり活動を広域的に展開していきます。

① シニアニュースポーツ【中止】

グラウンド・ゴルフをはじめとするシニアニュースポーツの普及促進を図り、当協会が開発したツウゲットボールの全県大会を開催します。

- ツウゲットボール全県大会(予定) ・日時 令和2年11月
・参加者 160名(32チーム)

② 全国健康福祉祭（ねんりんピック）【延期】

全国の高齢者がスポーツ等を通じて交流を深める全国健康福祉祭（ねんりんピック）に兵庫県選手団を派遣します。

○ねんりんピック岐阜2020

- ・会期 令和2年10月31日（土）～11月3日（火）・選手団 170名程度

※以下の内容で延期

○ねんりんピック岐阜2021

- ・会期 令和3年10月30日（土）～11月2日（火）

③ 兵庫県高齢者学習研究協議会【休止】

（協会本部、いなみ野、放送大、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

学ぶ高齢者のつどいの開催や県内の高齢者大学・高齢者教室による連携事業や研修事業等を実施してきました兵庫県高齢者学習研究協議会（事務局：生きがい創造協会）について、その所要経費を負担することが、当協会において困難となったことから、各ブロックにおいて今後も実施することを決定した事業を除いて、当分の間、活動を休止することとします。

(4) ウィズコロナ、ポストコロナに対応した学びの場の提供【新規】

① 生涯学習オンライン講座（動画配信）事業の実施【新規】（協会本部等）

新型コロナウイルス感染拡大防止のために行われた自粛要請等により、開催できない高齢者向け講座等について、インターネットを通じての動画配信と資料提供を行うことにより、外出自粛期間及び外出に不安を抱える期間でも自宅に居ながら学べる機会を提供し、学習意欲の維持や生きがいつくりの向上を図ります。

- ・令和2年6月から実施
- ・協会ホームページに動画・資料を掲載し、インターネット経由で視聴。

② 生涯学習講座における新たな学習環境実証事業の実施【新規】（協会本部等）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、高齢者大学等の生涯学習講座においても、受講者が安心・安全に学習できる新たな学習環境の整備を行うとともに、効果的な学習内容、効率的な講座運営に向けた課題やニーズ等を明らかにし、今後の講座展開につなげていきます。

- ・動画配信、分散開講等新たな学習環境の整備
- ・講座の効果やニーズ、課題を把握するためのアンケートの実施

3 未来を担う青少年の育成

(1) 生きる力を育む体験教育の実施

① 嬉野台生涯教育センター

長年にわたり野外活動等による体験教育に取り組んできた嬉野台生涯教育センターを体験学習・野外活動を先導する拠点として位置付け、野外活動学習をはじめとする青少年等に対する体験学習の充実を図り、青少年等の生きる力を育てていきます。

ア ひょうご冒険教育（HAP）

県下で唯一の施設の体験による冒険活動を通じて、こころ豊かでたくましい人間を育成することを目指し、信頼や協調性を高める「チームづくり」の機会を提供します。

また、参加者の年齢や体験グループの成熟度、活動内容（体験時間等）等に応じた適切なアレンジにより HAP 体験の機会を提供します。

さらに教育関係者や HAP に携わる指導者等へのセミナー及び講習会を実施し、指導者の資質向上を図るとともに、出前講座として学校や団体へ出張し、新たな指導者育成を行います。

- ・活動回数 年9回程度【変更】→7回程度（5月～2月の各1～3日間）
- ・対象者 社会教育、野外教育、学校教育、生涯学習、社員教育等の関係者

イ 野外活動指導者養成講座【中止】

野外活動の基本的な知識・技能を習得するとともに、指導者として必要な資質を身につける機会を提供し、野外活動指導者としての人材を育成します。

- ・活動回数 年1回
- ・対象者 野外活動に関心のある者

ウ 全県野外活動フォーラム

県内の野外活動関係者が一堂に会し、これからの野外活動指導者に必要な資質や在

り方についての研修を行うとともにネットワークの構築を図ります。

- ・活動回数 年1回(12月に1日間)

エ うれしの台ユースセミナー【内容変更】

野外等における豊かな体験活動を通じて、子どもたちに感動や達成感、充実感を味あわせるとともに、集団の中での自律心、規範意識を育成することを通じて「たくましいひょうごっ子」を育成する機会を提供します。

- ・開設 夏(7~8月)に9コース【中止】、秋に1コース(日帰り)、冬に3コース、春に1コース【中止】
- ・対象者 小学生(保護者含む)・中学生・高校生
- ・定員 各コース30~50名(全555名程度)【変更】→60名
- ・受講料 一人12,000円~25,000円程度【変更】→1,500円

オ ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業【中止】

本県の少年少女が、ロシアハバロフスク地方を訪れ(隔年で相互訪問)、交流活動やホームビジット等を通して、国際理解教育や環境学習を推進します。

- ・時期等 7~8月に7泊8日で訪問
- ・訪問団 生徒12名、引率者4名 計16名(H30年度実績)
(県教育委員会社会教育課からの受託事業)

カ 学校の学習活動(自然学校、トライやる・ウィーク)

各学校の児童生徒にとって充実した学習活動となるよう、安全面・衛生面等に配慮したプログラムづくりや集団での学びのサポートをします。

② 但馬文教府

ア 小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」の発行

小・中学生から作文、詩を募集し、優秀作品を「但馬の子ども」に掲載します。

- ・生活部門：作文、詩 環境部門：作文
- ・応募期間：令和2年9月~10月
- ・対象者：但馬地域の小・中学生

イ 科学する但馬の子ども作品展、研究集録の発行

豊かな但馬の自然環境の中で生活している児童生徒の科学する心の育成を支援するとともに、自然の事物・現象について理解を深め、科学的思考力を養い、自らの力で探求する喜びを体験し、発表することにより子どもの生きる力を育むことを趣旨として作品展を開催し、優秀作品を掲載した研究集録を発行します。

- ・作品展：令和2年9月11日(金)~22日(火・祝)
- ・研究集録の発行：令和3年3月
- ・対象者：但馬地域の小・中学生

ウ 科学チャレンジ in 但馬文教府【内容変更】

理科教育に関して文教府が培ってきた先導的取組みやネットワークを活かし、幅広

い団体、教育機関等との連携により、未来の但馬の担い手や世界レベルで活躍する子どもたちを育成します。なお、規模を縮小して多世代ふれあい交流事業と同時開催します。

- ・日 時 令和2年9月27日(日)
- ・参加者 小・中学生

エ 多世代ふれあい交流事業【内容変更】

幼児や子育てする親等を対象に、県関係機関、生活創造グループ、教育機関等の参画により遊び体験や育児指導等の親子イベントを通じて文教府の周知及び利用促進を図ります。なお、新型コロナウイルス感染拡大のため開催時期を延長し、規模を縮小して科学チャレンジと同時開催します。

- ・日 時 令和2年9月27日(日)
- ・参加者 未就学児・小学生とその親等

オ 文教府ジュニア陸上教室【延期】

体育関係者とのネットワークを活かし、子ども達を対象に全国トップレベルのアスリートから特別指導を受けることにより、スポーツへの興味を深め、地域のスポーツのさらなる振興を図ります。

- ・日 時 令和2年11月
- ・参加者 小・中学生

カ 創作活動体験教室【中止】

3つの創作コースを設けて、但馬地域の芸術家により子どもたちに分かりやすくポイントを伝えながら美術作品の創作ができる体験教室を開催し、子どもたちの芸術活動を推進します。

- ・日 時 令和2年8月
- ・参加者 小・中学生

③ 西播磨文化会館

ア 大人も子どもも楽しめる「文化体験教室」【新規】

地域のグループ・団体等と連携して、子どもも大人も様々な文化活動を体験しながら、表現力や想像力を養うワークショップを実施します。

- ・実施日：令和2年7月25・26日(土・日)【変更】→令和3年3月7日(日)
- ・実施場所：西播磨文化会館

イ プレーパークへの支援

「子どもの遊び場を考える会赤とんぼ」の活動場所として敷地内を活用。プレーパーク赤とんぼの開催を支援するなど、様々なイベントを通して若い世代との交流を図ります。

- ・活動日：原則隔週土曜日(通年)【変更】→7月活動開始
- ・実施場所：西播磨文化会館

④ 淡路文化会館

ア 国生みの島元気っ子フェスティバル【中止】

淡路地域で活動する個人や団体が、子どもの健全育成を目的とした様々なプログラムを出展し、こころ豊かで健やかな子どもの育成とともに、豊かなコミュニティ社会の実現を図ります。

- ・実施日：令和2年10月4日(日)<予定>
- ・実施場所：淡路文化会館
- ・出展予定：手作り教室、地場産業体験、遊び・ゲーム等のブース、子どもたちの活動成果の舞台・展示発表 など

イ 夏休みサイエンス体験広場【内容変更】

淡路島内の中学生・高校生による、小学生等を対象とした夏休みの自由研究や工作のヒントになる楽しい科学の実験やものづくり体験を通じて、子どもたちの科学に対する興味や関心を高めます。

- ・実施日：令和2年8月16日(日)<予定>
- ・実施場所：淡路文化会館
- ・出展ブース：「力・運動・光・電気の科学」、「物質の性質と変化の科学」、「生き物の科学」、「宇宙・天文・地球の科学」など

※多数の出展者・観覧者が一堂に会して行うイベント形式ではなく、実験の様子や原理を解説する映像をオンライン配信する形式に変更して実施。

(2) ふるさと意識の醸成

地域の特色を生かした事業を展開し、青少年のふるさと意識の醸成を図っていきます。

① ふるさと北播磨発見！事業（嬉野台）

北播磨の歴史や文化を再認識し、地域の魅力を発見するため、講座やフィールドワークを開催します。

- ・ふるさと北播磨発見！講座（フィールドワーク）

② 小・中学生作文・詩集「但馬の子ども」の発行（但馬）【再掲】

③ 大人も子どもも楽しめる「文化体験教室」（西播磨）【再掲】

④ 国生みの島元気っ子フェスティバル（淡路）【再掲】【中止】

4 生涯学習に関わる多様な主体との連携・交流

生涯学習や地域づくり活動に対する多彩な県民ニーズに応えるため、多様な生涯学習関係機関、活動団体等とのネットワーク化や連携を進めます。

(1) 大学等学校教育機関との連携

① 兵庫大学、兵庫教育大学等との連携（協会本部、いなみ野）

兵庫大学・兵庫大学短期大学部、兵庫教育大学等との連携により、生涯学習講座の開設、学校施設の相互利用等を実施します。

② 甲子園大学等との連携（阪神）【内容変更】

健康学科のグループ学習の一環として、甲子園大学と連携した講座を組み込んだ「老若交流」講座を開催します（中止）。また、関西労災看護専門学校生との「異年齢交流」を実施します。

③ 兵庫教育大学との連携による生涯学習指導者育成研修（嬉野台）【中止】

青少年の体験活動や野外活動に関する基本的な理論と実技を修得する教育実習（フレンドシップ実習：兵庫教育大学における科目）を実施します。

（教育実習生を「うれしの台ユースセミナー」におけるリーダーとします。）

・対象者 兵庫教育大学教育実習生（2年生）

④ 地域の学校教育機関との連携（嬉野台）【中止】

うれしの学園生涯大学の講座の一環として兵庫教育大学、県立社高等学校、市立米田小学校、米田こども園等と連携した世代間交流事業を実施し、多世代交流の促進を図ります。

⑤ 豊岡短期大学との連携（但馬）

豊岡短期大学との連携協定に基づき、講座開設の実施を通して一層の強化を図ります。具体的には、介護制度の概要や子育て等をテーマに、同大学において学生との合同授業やグループ討議などを実施するとともに、文教府のみてやま親子ふれあいフェスタ）に参加し子ども向け講座を開設するなど、更なる交流を深めていきます。

⑥ 県立龍野北高等学校との連携（西播磨）

平成23年からの県立龍野北高等学校との連携協定に基づき、互いの持つ資源の有効活用を通じて、高校生と高齢者大学生との意見交換会や看護・介護体験講座、高校生による森づくりなど様々な連携事業を実施します。

また、ゆうゆう学園生がSP（模擬患者）となり、高校生が継続的な看護ケアを行う看護科実習ボランティアに取り組んでいきます。

【内容変更】→看護・介護体験講座、看護科実習ボランティア【中止】

⑦ 地域の学校教育機関との連携（淡路）【中止】

いざなぎ学園の講座の一環として、関西看護医療大学、関西総合リハビリテーション専門学校、淡路市立多賀小学校等と連携した世代間交流事業を実施し、多世代交流の促進を図ります。

⑧ 公益財団法人兵庫県青少年本部山の学校との連携 (いなみ野)

山の学校生徒による施設内の倒伐木のほか、交流事業に取り組みます。

(2) 公民館等市町関係機関との連携 (協会本部)

公民館が主催する生涯学習講座等の講師の紹介、生涯学習推進アドバイザーやいなみ野学園研究生の派遣などにより、市町の生涯学習事業を支援していきます。

(3) 博物館等社会教育機関との連携

兵庫陶芸美術館及び県立考古博物館との連携により、高齢者大学への講師派遣、各施設の実施事業への積極的な参加等を実施します。

(4) 自治会等各種地域団体との連携

地域学校協働本部が実施する地域学校協働活動(見守り等学校支援活動、放課後子ども教室等)への高齢者大学学生、卒業生等の参加を促進します。

① プレーパークへの支援(西播磨)【再掲】

(5) 高齢者大学等関係組織との連携

① 同窓研修会との連携(いなみ野)

同窓研修会を高齢者大学卒業生の生涯学習機関と位置づけ、講師としての研究生等の紹介を通じて研修活動の充実に協力していきます。あわせて、協会の協働先として、事業実施に協力を求めることとし、「子育て応援事業」の共同実施を働き掛けていきます。

② ラジオカレッジ友の会(放送大)

高齢者放送大学の「ラジカレ応援団」ともいえる友の会の活性化を図るため、友の会の組織率向上や広報誌発行の継続、運営などに関する課題を代表者会議の中で検討していきます。また、地方スクーリングの機会を通じて、各友の会の会員と職員との意見交換会の実施を働きかけるなど、支援協力を行います。

③ 阪神シニアカレッジ同窓会との連携(阪神)

新学舎移転に伴い同窓会室を新たに設け、その自主的な活動を支援するほか、同窓会への加入促進・カレッジ学生募集に関する相互協力や、同窓会の自主事業「マイスター講座(R2は中止)」で講演する講師の紹介など、相互に連携しながら事業を推進しています。

なお、令和2年度は、同窓会設立20周年に当たることから、その周年事業についても連携を図っていきます(周年事業は中止)。

④ うれしの友の会との連携(嬉野台)

センターに集うすべての人々をつなぐ「うれしの友の会」と連携して、年間100回を超える様々な楽しい体験や交流をしながら、参加者相互の心の交流を図り、こころ豊かな場を創造していきます。

⑤ **みてやま学園学生自治会・同窓会との連携（但馬）**

みてやま学園学生自治会及び同窓会との連携により地域実践活動講座を実施し、花の定植や清掃活動など文教府周辺道路等の環境美化活動に取り組んでいきます。

⑥ **但馬高齢者生きがい創造学院との連携（但馬）**

但馬高齢者生きがい創造学院との連携を進め、互いの学園祭で交流を深めるなど高齢者の生活創造活動を支援していきます。

⑦ **ゆうゆう学園学生自治会・同窓会との連携（西播磨）**

学生自治会・同窓会が連携し、研修会やクラブ活動への参加など様々な交流をしながら、地域におけるボランティア活動等の地域づくり活動の促進へつなげていきます。

また、ゆうゆう学園クラブや同好会が、西播磨県民局主催の「西播磨フロンティア祭」で開催される「出る杭大会」に出場し、日頃の地域づくり活動を発表することで更なる地域づくり活動の活発化を図っていきます。

【内容変更】→「出る杭大会」への出場【中止】

⑧ **いざなぎ学園学生自治会との連携（淡路）**

いざなぎ学園学生自治会の運営に協力し、学園学生相互の親睦を深めることに寄与するとともに、自治会が行う施設内、施設周辺等の清掃その他の環境美化活動を支援することで、いざなぎ学園の学習環境の向上を図っていきます。

⑨ **塾友会等 OB 会との連携（創生塾）**

塾友会等 OB 会との連携により、卒塾生の地域づくり活動の促進を図ります。

(6) 広域ネットワーク組織との連携

兵庫県公民館連合会等の県域ネットワーク組織との連携を強化するとともに全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会等の全国ネットワーク組織や関西圏・首都圏シニア大学校等の県域を越えたネットワーク組織との連携を強化していきます。

① **兵庫県公民館連合会との連携**

兵庫県公民館連合会との連携において、社会教育関係職員等研修や生涯学習関係調査研究の共同実施を引き続き行い、兵庫県公民館連合会との連携を強化していきます。

② **全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会との連携（協会本部）**

高齢者の生きがいづくり・健康づくりを推進し、地域の支え手となる高齢者を育む活動に取り組む全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会が主催する会議・研修会に参加し、推進機構相互の情報交換や事業推進の協議を行います。

③ **関西圏・首都圏シニア大学校交流事業（協会本部、いなみ野）【中止】**

関西圏・首都圏の高齢者大学の運営者・学生・卒業生等に呼びかけ、互いに知識を深め、交流の輪を広げることを目的として実施している当該事業を兵庫県で実施します。（開催地：姫路市）

④ 県内文化施設との連携（あいカード）（全施設）

県内の美術館、博物館等の文化施設における県高齢者大学等学生を対象とする割引利用制度（あいカードの提示による割引）により、学生の学習ニーズに対応するとともに、文化施設の利用促進を図っていきます。

(7) NPO、社会福祉協議会等地域活動団体との連携

ボランティア活動の場の提供、実践体験講座の支援等に取り組むボランティアセンターを運営する市町社会福祉協議会、NPO を育成する中間支援団体等との連携を進めていきます。

(8) 各施設の魅力を生かした地域住民との交流

① 施設の魅力を活かした地域住民との交流（いなみ野）

- ・学園の魅力ある資源を活かした陶芸および園芸の地域開放型講座【中止】
- ・「親子陶芸教室」の継続実施【中止】

② 北播磨地域ふれあい事業（嬉野台）【新規】

- ・当センターにある野外活動施設（HAP 施設を含む）での野外活動体験を通して、北播磨地域内外の人達の交流を深めるとともに、地域へ出向き、「仲間づくり」講座（出前講座）を実施することで、地域の活性化を図ります。
 - (ア) うれしの地域ふれあい DAY（対象：地域住民等）
 - (イ) うれしの地域ふれあい DAY キャンプ（対象：地域住民等）
 - (ウ) うれしのふれあいアカデミー（対象：地域住民・教育関係者等）
 - (エ) うれしのふれあい地域講座（対象：地域住民等）

5 地域団体等の参画と協働による地域文化活動の支援

文化会館等で展開してきた地域文化活動の振興、地域文化活動団体への支援を更に強化するなど、地域団体等の参画と協働による地域づくりを推進し、青少年の感性（想像力、表現力等）を育むとともに、住民のふるさと意識の醸成や居場所・交流の場づくりなどを進め、みんなで支え合う地域づくりにつなげていきます。

(1) 地域文化事業の実施（嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

従来から取り組んできた各地域の伝統芸能、音楽、文芸、美術、スポーツ等地域文化の振興を図る発表会、コンサート、公募展、イベント開催等について、引き続き地域の関係団体、住民の参画と協働により事業を継続していきます。

[地域文化活動の振興]

	事業名	事業概要	主な実施団体
教育センター	ア うれしの春のフェスティバル【中止】	施設開放を行い、芸術、文化、スポーツ、地域活動団体の交流などを通じて、家族間、世代間、地域間の交流の促進を図るとともに、利用者の拡大を図る。 実施日：令和2年5月4日(月) 参加者数：約4,000人	うれしの春のフェスティバル実行委員会

① 嬉野台生涯教育センター	イ うれしのまるとギャラリー	年間を通じて絵画、写真、書、木彫、陶芸、染色等を展示することで作品発表と鑑賞の場を提供する。 実施日：通年 出展数：約 200 点	センター自主事業
	ウ 東はりま大茶会【中止】	茶道文化の交流事業を実施し、伝統文化の保存・継承を図るとともに地域文化の振興と普及拡大を図る。 実施日：令和2年10月4日（日） 参加者数：約 630 人	東播磨文化団体連合会、東はりま大茶会実行委員会
	エ 東はりま芸能祭【中止】	芸術活動を進める団体に発表の場と交流の機会を提供し、団体の育成を図るとともに、広く県民に鑑賞の場を設けることで伝統芸能の啓発普及を図る。 実施日：令和2年10月18日（日） 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりま芸能祭実行委員会
	オ 東はりまコーラス大会【中止】	合唱団体による発表と交流の場を提供し、音楽団体の育成を図るとともに、個性ある文化活動の向上を図る。 実施日：令和2年10月25日（日） 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりまコーラス大会実行委員会
	カ 東播磨選抜美術展【中止】	公募による美術展を開催し、優れた作品にふれる機会を設けるとともに、創作意欲を喚起することにより東・北播磨地域における美術の振興を図る。 実施日：令和3年2月26日（金）～28日（日） 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東播磨選抜美術展実行委員会
	キ 東播磨の地域文化を考える会	東播磨・北播磨地域各市町文化協会・団体の会員等が一堂に会し、地域における文化振興の現状や課題、地域の特徴を生かした事業の推進方策等について情報交換や協議を行う機会とする。 実施日：令和3年3月6日（土） 参加者数：約 200 人	東播磨文化団体連合会
	ク 東はりまみんよう大会【中止】	みんように取り組む団体の発表と交流を通して、伝統芸能の継承を図ることにより地域文化の活性化を図る。 実施日：令和3年3月28日（日） 参加者数：約 500 人	東播磨文化団体連合会、東はりまみんよう大会実行委員会

	ケ 文芸誌「東はりま文化子午線」の発行	東播磨・北播磨地域の県民を対象に公募した短歌・俳句・川柳・詩・随筆等の作品を中心とした文芸誌の発行を通して、文化活動の裾野の拡大と地域文化の活性化を図る。 発行日：令和3年3月31日（水） 発行部数：1,500部	東播磨文化団体連合会、東はりま文化子午線発行委員会
② 但馬文教府	7 文教府夏期大学【中止】	県民の教養を高め、こころ豊かに暮らすため、斯界の第一人者を招き講演会を開催し、但馬地域の文化、教育の振興を図る。 実施日：令和2年8月22日（土） 実施場所：豊岡市民会館文化ホール 参加者数：約1,000人	但馬文教府夏期大学実行委員会
	イ 但馬美術展【中止】	日本画・油彩画・水彩画・版画・ミクストメディアの5部門からなる公募展を実施、鑑賞の場を提供することにより美術の発展を図る。 実施期間：令和2年7月31日（金）～8月7日（金）	芸術文化振興事業実行委員会
	ウ ふるさとの心をうたう但馬合唱祭【中止】	但馬各地の合唱団体が一堂に会し、日頃の練習成果の発表と交流によりふるさと但馬の文化振興を図る。 実施日：令和2年11月23日（月・祝） 参加者数：約1,000人・約40団体	芸術文化振興事業実行委員会
	エ 但馬歴史講演会	但馬史へ理解を深め郷土愛を育むため、但馬の歴史や遺跡等についての講演会を実施する。 実施日：令和2年11月	芸術文化振興事業実行委員会
	オ 但馬文学のつどい「たじま作品集」の発行	短歌、俳句、冠句、川柳の合同作品展と研さん交流の会を開催するとともに、但馬在住者及び但馬のグループに所属する人を対象に短歌・俳句・冠句・川柳、詩を募集し、短詩型文学『たじま作品集』として発行する。 実施日：令和2年11月14日（土） たじま作品集の発行日：令和3年3月	但馬文学のつどい企画運営委員会
	カ 但馬ふるさと芸術文化祭【内容変更】	但馬で芸術・芸能活動に取り組む個人や団体、学校などが日頃の成果を発表し、ふるさと但馬の芸術・文化のさらなる振興を目指す。 <u>なお、展示会のみとし芸能活動発表会は中止する。</u> 実施日：令和2年10月1日（木）～4日（日）	但馬ふるさと芸術文化祭実行委員会
	③ 西播磨文化会館	7 播州段文音頭大会【内容変更】	地域に唄い継がれてきた播州段文音頭の保存会を支援するため、交流の機会を提供することで、活動の活性化とともに、地域文化の振興を図る。 実施日：令和2年8月29日（土） 参加者数：約300人【変更】→約50人

③ 西播磨文化会館	イ 播州段文音頭 教室【新規】 【内容変更】	播州段文音頭の担い手を養成するため、各市町文化協会や保存会と連携し、音頭及び太鼓を学ぶ機会を設ける。 実施日 隔週月曜 【変更】→隔週月曜日（6月から12月） 参加人数 各回40人程度 【変更】→各回15人程度	播州段文音頭 大会実行委員会
	ウ ふるさとの心 をうたう西播 磨音楽祭 【内容変更】	中播磨・西播磨各地で活動している合唱団等の音楽活動団体に発表と交流の場を提供し、それら団体の育成を図るとともに、中播磨・西播磨の特色ある芸術文化活動の向上を図る。 実施日：令和2年12月6日（日） 実施会場：山崎文化会館 参加者数：約400人・15団体 <u>新型コロナウイルス対策のため、会場での合唱祭は中止するが、合唱サークルの活動を紹介するサイトを設置し配信。</u>	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会
	エ 西播磨ふるさと 写真展	作品を通し、明日の西播磨を考える機会を提供するとともに、作品の鑑賞を通して、互いの技量の向上や交流の輪の拡大を目指し、地域文化の活性化を図る。 テーマ：中・西播磨の自然と文化 募集期間：令和2年7月1日（水） ～31日（金） 表彰式：令和2年9月5日（土）	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会
	オ 西播磨短歌祭 【内容変更】	中播磨・西播磨地域の短歌愛好者の作品を公募し、入選者を表彰するとともに、講師を囲んで作品の鑑賞を行う中で、互いの交流と創作意欲の高揚を図る。 募集期間：令和2年7月1日（水） ～9月10日（木） 実施日：令和2年10月31日（日） 【変更】→10月24日（土）	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会
	カ 西播磨俳句祭	中播磨・西播磨地域の俳句の愛好者の作品を公募し、入選者を表彰するとともに、講師を囲んで作品の鑑賞を行う中で、互いの交流と創作意欲の高揚を図る。 募集期間：令和2年7月1日（水） ～8月25日（水） 実施日：令和2年10月24日（土）	西播磨ふるさと芸術文化振興事業実行委員会

④ 淡路文化会館	ア 淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会 <u>【内容変更】</u>	淡路人形浄瑠璃に影響を受けた全国の人形浄瑠璃後継者団体等と連携し、後継者の交流と発表の機会をつくるとともに、各団体のネットワーク化と全国への情報発信を推進する。 実施日：令和2年7月25日(土)～26日(日) 会 場：洲本市文化体育館 出演者：島内外後継者団体(中・高校等) <u>※島内後継者団体(5団体)の活動状況を収録した映像を相互鑑賞することにより、各団体のネットワーク化を図る。</u>	淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会実行委員会
	イ 淡路島ココだけの文化祭 <u>【新規】</u> <u>【内容変更】</u>	淡路地域で保存・継承されている伝統芸能や民俗芸能、淡路島をテーマとした創作芸能や様々な音楽に取り組む団体が一堂に会し、お互いの舞台発表等を通して交流することで、地域文化の振興を図る。 実施日：令和2年12月20日(日)(予定) 会 場：淡路市立しづかホール <u>※「新しいライフスタイルを彩るハートフルなプログラムをお届けする。」をコンセプトとして、淡路地域で活動する様々な芸能や音楽に取り組む団体の映像をインターネット配信。</u>	淡路島ココだけの文化音楽祭実行委員会
	ウ 淡路日本画セミナー <u>【内容変更】</u>	日本画の創作技術の習得と鑑賞眼を養うとともに、芸術に親しむ心を培う機会を提供する。 初級、中級の2コースに分けて開催 年間10回 定員：初級30名、中級20名 <u>※9月開講、年間7回に変更して実施</u>	兵庫県立淡路文化会館運営協議会
	エ 淡路洋画セミナー <u>【内容変更】</u>	洋画の創作技術の習得と鑑賞眼を養うとともに、芸術に親しむ心を培う機会を提供する。 年間10回 定員：50名 <u>※9月開講、年間6回に変更して実施</u>	兵庫県立淡路文化会館運営協議会
	オ スプリングコンサート <u>【中止】</u>	淡路島内の音楽関係団体や愛好家に発表と交流の機会を提供し、淡路地域の音楽芸術文化活動の向上及び裾野の拡大に努める。 実施日：令和3年3月7日(日)(予定) 会 場：淡路市立サンシャインホール	兵庫県立淡路文化会館運営協議会
	カ 第39回全淡路短歌祭	短歌作品を募集し、優秀作品を表彰することで、淡路地域の短歌愛好家の交流と創作意欲の高揚を図る。 実 施 日：令和2年7月18日(土)	淡路文化団体連絡協議会
	キ 第44回淡路島俳句大会	俳句作品を募集し、優秀作品を表彰することで、淡路地域の俳句愛好家の交流と創作意欲の高揚を図る。 実 施 日：令和2年11月8日(日)	淡路文化団体連絡協議会

	り 第42回淡路文学作品展	作者自ら書写した短歌・俳句・雑俳を展示することで、淡路における短詩型文学の振興を図る。 実施日：令和2年11月25日（水） ～12月5日（土）	淡路文化団体連絡協議会
--	---------------	---	-------------

(2) 文化会館等の特性を生かした利用促進

文化会館等は、地域の特色ある文化活動の拠点として市域を越えた地域文化団体の事務局を担うなど、伝統文化の伝承活動、住民のふるさと意識の醸成、広域交流のたまり場としての役割などを担っています。

今後も広域地域文化拠点として、日常的、継続的な賑わいを創出するため、地域の文化団体、地域団体、生活創造活動グループ、高齢者大学学生・卒業生で構成する団体、NPO等の参画と協働による活性化事業を実施し、利用促進を図っていきます。

①地域文化活動の支援

支援団体等		支援内容
① 嬉野台生涯教育センター	ア 東播磨文化団体連合会への支援	東播磨・北播磨地域内の各種文化団体の連携と研修を深め、地域の芸術文化の高揚を図ることを目的として設立された東播磨文化団体連合会が実施する各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連携調整をはじめ、「東播磨の地域文化を考える会」の開催や文芸誌「東はりま文化子午線」の発行など
	イ 但馬文化協会への支援	但馬地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された但馬文化協会が実施する各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、但馬文化協会機関紙「KOHNOTORI」発行、ふるさと芸術文化振興事業等
	イ 但馬芸術文化会議への支援	但馬地域住民の芸術・文化活動の振興を目的として設立された但馬芸術文化会議が取り組む各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、「但馬ふるさと芸術文化祭」開催運営支援、但馬文化賞・青少年文化奨励賞の実施、機関紙「芸文たじま」の発刊など

	ウ 但馬美術協会への支援	但馬地域の美術（絵画）振興を図り、郷土文化の向上に寄与することを目的として設立された但馬美術協会の事業、活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、但馬美術展の開催、但馬美術協会報の発行など
	エ 但馬市郡婦人会連絡協議会への支援	但馬各市町地域婦人会相互の連絡を密にし、但馬のくらしと文化の促進を図り、婦人の資質向上と地域の発展を目指すことを目的として設立された但馬市郡婦人会連絡協議会の各種事業、活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連携調整をはじめ、但馬市郡婦人会交流会、但馬文教府と共催で実施する研修会など
③ 西播磨文化会館	7 西播磨文化協会連絡協議会への支援 【内容変更】	中播磨・西播磨地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された西播磨文化協会連絡協議会が取り組む各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、子どもも大人も楽しめる「文化体験教室」、西播磨地域ふれあい文化交流会、新年文化交流会の開催、機関誌「西播磨文化」の発行など <u>【内容変更】→新年文化交流会の開催【中止】、</u> <u>「ひょうごスタイル」関連セミナーの開催【追加】</u>
④ 淡路文化会館	7 淡路文化団体連絡協議会への支援	淡路地域住民の文化に対する関心を高め、郷土文化の振興を目的として設立された淡路文化団体連絡協議会が実施する各種事業や活動等を支援 〈支援内容〉 地域文化団体との連絡調整をはじめ、ふるさと文化交流事業の開催や機関誌「あわじ」の発行等

② 文化会館等活性化事業

令和元年度で3年間の最終年度となった各文化会館での一層のにぎわいの獲得を目的とする「各文化会館等活性化事業」の継続実施により、生涯学習・地域づくり活動の一層の活性化を図ります。

施設名	活性化事業
教育センター 嬉野台生涯	ア ふるさと北播磨発見！事業【再掲】
	イ 北播磨地域ふれあい事業【新規】【再掲】

但馬文教府	<p>ア 但馬ふるさと芸術文化祭【再掲】<u>【内容変更】</u></p> <p>イ 科学チャレンジ in 但馬文教府【再掲】<u>【内容変更】</u></p> <p>ウ 多世代ふれあい交流事業【拡充】<u>【再掲】</u><u>【内容変更】</u></p> <p>エ 文教府ジュニア陸上教室【再掲】<u>【延期】</u></p>
西播磨文化会館	<p>ア 子どもも大人も楽しめる「文化体験教室」【再掲】</p> <p>イ <u>西播磨ふるさと文化祭【内容変更】</u> 子どもから高齢者まで参加できるように、生活創造グループ、地域団体、高齢者大学生、地元高校生等が参加して展示・出店・発表等を行う等、大規模イベントを開催する。 ・実施日 令和2年11月29日(日) <u>新型コロナウイルス感染防止のため、子どもから高齢者まで地域で活動している団体のステージ発表を無観客で収録し、地域に伝承する祭りや民謡と一緒にホームページから配信</u></p> <p>ウ ゆうゆうの森音楽フェスティバル <u>【名称変更】→西播磨オカリナの輪を広げるプロジェクト</u> 音楽会を定期的で開催し、中・西播磨地域の音楽文化の振興を図る。また、施設を音楽の会場・練習場としての利用促進につなげる。 西播磨で人気の高いオカリナについて、オカリナ製作体験、プロに学ぶオカリナ教室等を実施する。</p> <p>エ 播磨「歴史・地域学」講座&交流フォーラム 中・西播磨地域の歴史・文化・産業などを学ぶ講座&交流フォーラムを山城をテーマに実施するとともに、地元への愛着、ふるさと意識の向上に取り組む。(年4回を予定)</p> <p>オ <u>オンライン生涯学習講座の配信【追加】</u> <u>ポストコロナの時代に、三密を避け自宅で学べるよう地域づくり活動や文化活動について、インターネットによる「オンライン生涯学習講座」の配信を行います(年7回)。</u></p>
淡路文化会館	<p>ア 国生みの島元気っ子フェスティバル【再掲】<u>【中止】</u></p> <p>イ 夏休みサイエンス体験広場【再掲】<u>【内容変更】</u></p> <p>ウ 地域公開講座【再掲】</p> <p>エ 児童・生徒向け課外学習教室【新規】<u>【中止】</u> 小学生・中学生・高校生及びその保護者の会館利用を促進するため、児童・生徒向け課外学習教室を開催する。(例：スポーツウエルネス吹矢、絵手紙等)</p> <p>オ 文化・教養・スポーツに関する入門講座 様々な分野の生涯学習に取り組むきっかけとしてもらうために、文化・教養・スポーツなどの入門講座を開催する。</p> <p>カ 生活創造活動グループ交流会【再掲】<u>【中止】</u></p> <p>キ 文化情報提供事業(淡路文化会館ライブラリー)【再掲】</p>

6 文化・芸術活動の拠点としての機能強化

(1) 但馬文教府「ふるさと交流館」の開館【新規】

老朽化した活動体験館を建替え、新たに多目的に活用できるホールを備えたふるさと交流館を整備して但馬地域の文化・芸術活動の拠点として機能強化を図ります。

また、竣工を記念して、開館記念式典やオープニングイベントを開催します。

7 経営の健全性・透明性の確保

今後とも、県民の主体的な学びを先導する生涯学習事業を、県民の信頼を得ながら、安定的、持続的に進めていくため、引き続き選択と集中の徹底、コスト削減に取り組むとともに、安定財源の確保を図るなど、経営の健全性・透明性の確保に努めていきます。

特に、令和2年度にあつては、高齢者大学の学園生負担金が減少してきており、財務運営が大変厳しい状況になってきていることから、令和2年度当初から取り組むことが可能な事務事業については、収支予算に反映しているところです。その他の事務事業についても、収支改善に有効な事務事業については、可能な限り、見直しを行っていきます。

また、新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けて、高齢者大学の入学辞退や休退学者が生じたことに加え、休講に伴い開講予定講座数を実施できないことによる受講料等の減額という状況が生じることから、学園生負担金がさらに減少しています。高齢者大学の魅力向上に取り組むとともに、新入学、復学、再入学の働きかけに努めます。加えて、県関係部局との連絡を密にし、受講料等収入の減及び講師謝金等支出の減を踏まえた影響額に対する補填（財政支援）について取り組めます。

(1) 自主財源等安定した収入の確保

① 高齢者大学入学者の確保

応募者数が減少傾向にあることから、魅力的なカリキュラムの設定など、高齢者大学の魅力向上を図り、入学者定員の確保に努めます。

特に、令和2年度は、いなみ野学園の運営について、「いなみ野学園運営懇話会」を設けて、見直しの検討を行います。

また、入学者募集の際に効果的な口コミによる周知を図るため、学生・卒業生等への高齢者大学に関する定期的な情報提供を行うほか、PR効果の高いホームページ、マスメディアの活用など、効果的なPRに努め、認知度の向上を図ります。

② 適正な受益者負担の徴収

・協会事業に係る経費について、適正な受益者負担を求めています。

③ 寄付募集の推進

いなみ野学園創立50周年を機に、令和元年度から寄付募集を開始しました。今後も寄付の推進を図ります。

また、令和元年度に採択された「ふるさとひょうご寄附金」（用途は、「いなみ野学園多世代交流応援プロジェクト事業」限定）についても、ホームページ等を通じて県外在住者などへの周知に努め、寄付受納の一層の促進を図ります。

④ オープンキャンパスの開催（いなみ野、阪神、嬉野台、但馬、西播磨、淡路）

施設の見学を通じて入学志望を高めてもらうため、オープンキャンパスを開催します。講義参観やクラブ見学のほか、秋の「文化祭」開催時には地域内の住民に広く参加を呼びかけるなど一般県民に開放することで、高齢者大学での学びや活動への理解と啓発を図り、生涯学習を推進する機会とします。

⑤ 自主事業の収益の確保

経営手法の見直しや送迎バスなど利用者の利便性向上を図り、利用者の増加に努めるとともに、いなみ野学園の学生・卒業生等との連携により、農産物の栽培体制の整備を図り、販売拡大を目指します。

ア 高齢者手づくりの店（協会本部）

高齢者が、趣味、創作活動として製作した手工芸品や民芸品、育成した野菜・花などを販売する場として、引き続き、民間事業者に委託して運営します。

- ・ 出品物 野菜、花き、果物、苗、菓子、手芸品など
- ・ 施設の概要 木造平屋建寄棟造 117.9 m²

イ 高齢者園芸センター（協会本部）

高齢者が土と親しみ作物を育てることを通じて健康を増進するとともに、地域や世代間の心のふれあいと交流を図る場として運営します。

(7) 指導者付貸農園（ファミリーファーム）の運営

- ・ 区画数 448 区画(16.5 m² ; 395 区画、30 m² ; 14 区画、32 m² ; 39 区画)
- ・ 利用料 16.5 m² 7,200 円/年
30 m²及び32 m² 18,000 円/年

(イ) 施設の概要

- | | | | |
|-------------|-----------------------|-------|----------------------|
| ・ ファミリーファーム | 11,620 m ² | ・ 農園 | 4,415 m ² |
| ・ 果樹園 | 6,330 m ² | ・ 管理棟 | 176 m ² |

ウ 高齢者陶芸の村（協会本部）【内容変更】

高齢者が作陶活動を通じて、仲間と共に生きがいを創造する場として、会員の自主運営により実施しています。

※新型コロナウイルス感染拡大により、3月3日から休村し、6月15日の開村となり、年間利用料を変更（42,000円→31,500円）

(7) 会員の入村・利用料等【内容変更】

- ・ 会 員 60歳以上の者
- ・ 入村料 12,000円 ・ 利用料 月額3,500円（3月分前納）
- ・ 材料費・焼成費 粘土10kgにつき2,300円
【内容変更】→材料費 内容に応じて設定
- ・ 作陶日：週2回（月・火と木・金の2班）
指導員が作陶焼成等の指導にあたります。

(イ) 地域への開放【内容変更】

地域の人々に施設を開放し、広く陶芸の普及と世代間交流を図ります。

- ・ 利用料 一人1日500円【内容変更】→700円
- ・ 材料費・焼成費 粘土1kgにつき530円
【内容変更】→材料費 内容に応じて設定
- ・ 指導員が作陶焼成等の指導にあたります。
- ・ 作陶日：毎週水曜日

(ウ) 施設の概要

- ・敷地 2,820 m²、建物 720.78 m²
- ・作業棟3棟 451.11 m²、窯棟3棟 120.43 m²、乾燥棟 72 m²、その他 78.24 m²

(2) 施設の改修による利便性等の向上

各施設の状況、所要経費等を勘案し、利用者の利便性・快適性を確保して利用者増を図るための施設改修を計画的に進めます。

(3) 職員の適正配置等による運営

長期的視点で事業を計画的、継続的に執行することができるよう職員の適正配置等による運営を行うとともに、高齢者大学のクラス運営等のルーティン業務を運営サポーター等による自立的運営に移行するなど、高齢者が高齢者を支援する体制で運営を行います。

(4) 協会事業の透明性確保・広報の充実

① 協会事業の見える化

ア 協会ホームページで、組織・収支状況・経営方針・事業内容・イベント情報などを定期的に発信します。

イ ニュースレター「生きがい通信」(協会本部)

高齢者の生きがいと健康づくりに関する情報などをニュースレターとしてホームページに掲載することにより、地域社会への貢献についての県民の意識啓発を図るとともに協会事業の内容を積極的に発信します。

- ・発信回数 年3回

② マスメディアとの連携

ラジオや新聞等のマスメディアの協力を得ながら、当協会及び協会事業の知名度向上を図っていきます。

ア 記者発表等マスメディアの積極的活用の推進

イ ラジオ関西との共同制作番組「いなみ野シニアの元気ニュース！」の制作

シニアによるシニアのための情報提供ラジオ番組については、学園生による企画・取材・出演という制作方法を基本としつつも、他の県高齢者大学生の参画を得た広範なシニア向け情報番組とし、生涯学習への意欲喚起に努めます。

③ いなみ野学園情報提供番組の制作・発信(いなみ野)

地域ケーブルテレビ局「BAN-BAN テレビ」の協力を得て、大学院講座学生等の自主制作により放映している番組「いなみ野学園情報」への応援を通じて、学園行事等の情報発信に努めます。

④ ホームページの運営(全施設)

可能な限りの情報公開を目指すとともに、わかりやすく、親しみやすい、身近に感じてもらえる施設像の情報発信に努めていきます。

(5) 経営改善の推進【追加】

経営改善を推進するため、その推進体制を設置・運営するとともに、事務事業の見直しに取り組みます。

① 推進体制の設置・運営

経営改善を推進するため、理事長を本部長とする「(公財)兵庫県生きがい創造協会経営改善推進本部」を設置(令和2年4月17日)。

また、本部に部会を置き、その下にワーキンググループ(WG)を設置。

〔本部員〕

理事長兼いなみ野学園学園長、副理事長兼事務局長、業務執行理事兼いなみ野学園副学園長、総務部長、生涯学習部長、高齢者放送大学学長、いなみ野学園副学園長

〔体制〕

事務局部会 — 総務部WG, 生涯学習部WG
いなみ野学園部会 — 教学WG, 教務・団体WG
高齢者放送大学部会

〔運営〕

年度前半(4～7月)に集中的に経営改善方策を検討

② 事務事業の見直しによる経営改善の推進

事業の廃止、業務執行体制の規模縮小、事務経費の節約等経営改善を推進。

〔効果額(計画額)〕

(単位:千円)

区分	R元	R2		R3
		当初予算	当初予算後	
新規分	2,173	5,619	2,721	1,691
累計	2,173	7,792	10,513	12,204

8 新型コロナウイルス感染拡大防止に向けた適切な対応【追加】

新型コロナウイルス感染が続くなか、「新型コロナウイルス感染症に係る兵庫県対処方針」に基づき、県関係部局とも連絡を密にして、その感染拡大防止のための予防対策に加え、ICT環境の整備によるオンライン講座やオンライン会議システム入門セミナー等ICTを活用した事業の実施に機動的かつ適時適切に取り組んでいきます。

(1) 高齢者大学の休校及び開校後の感染防止対策

① 高齢者大学の休校

概ね8月末まで休校。

ただし、6月1日から活動を再開し、徐々に活動レベルを段階的に引き上げ。

〔高齢者大学の開講日〕

高齢者大学名	開講日	備考
いなみ野学園	9月1日	分散登園(7月)、クラブ活動再開(7/27)
阪神シニアカレッジ	9月1日	新入生オリエンテーション(8/28)
うれしの学園生涯大学	9月1日	職員がコロナ発症のため、1/19、1/29休講
みてやま学園	8月28日	
ゆうゆう学園大学院講座	9月17日	大学講座(9/18)
いざなぎ学園	9月9日	

② 高齢者大学における開校後の感染防止対策

「新型コロナウイルス感染症に係る高齢者大学運営方針」策定(6月1日)
各施設において「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」策定

○環境整備

- ・サーモグラフィ、非接触型体温計、消毒液等衛生資材の配置
- ・アクリル板の設置
- ・分散教室による講座の実施及びそのための通信環境の整備

(2) 指定管理施設の休館及び開館後の感染防止対策の推進

① 指定管理施設の休館

4月8日から休館を開始し、5月22日以降順次開館。

施設名	開館日	施設利用時間短縮 21時まで→20時まで	備考
嬉野台生涯教育センター	5月25日	1月14日 ～	職員がコロナ発症のため、 1/18～1/27まで休館
但馬文教府	6月1日	2月28日	
西播磨文化会館	5月22日	(嬉野台の宿泊施設を除く)	
淡路文化会館	5月25日		

② 指定管理施設における開館後の感染防止対策

各施設において「新型コロナウイルス感染防止対策マニュアル」策定。

○環境整備

- ・サーモグラフィ、非接触型体温計、消毒液等衛生資材の配置
- ・アクリル板の設置
- ・動画配信のための通信環境の整備

(3) その他事業の新規実施、中止、延期、内容変更【再掲】

施設名等	事業名等
協会本部	<p>【新規】 オンライン会議システム入門セミナー、動画配信、分散教室開講、衛生資材の配置等新型コロナ感染防止対策(文化会館含む)</p> <p>【中止】 「新しい生活 活動応援コーナー」(仮称)の開設、社会教育・生涯学習主管課長及び社会教育施設長等研修、シニアニュースポーツ、関西圏・首都圏シニア大学校交流事業</p> <p>【延期】 大学生等の公民館利用など生涯学習に関する調査研究の実施、全国健康福祉祭</p> <p>【内容変更】 高齢者陶芸の村(開講期間縮小)</p>
生涯学習情報コーナー	<p>【内容変更】 4月13日～5月29日対面による相談の中止</p>
ふるさとひょうご創生塾	<p>【内容変更】 第25期生(1年次)は開講せず、第24期生(2年次)のみ開講 4月開講を延期し、7月から開講</p>
いなみ野学園	<p>【新規】 オンライン動画の配信</p> <p>【中止】 ニュースポーツ大会、卒業研修旅行、いなみ野学園多世代交流応援プロジェクト等交流事業、聴講生制度</p> <p>【内容変更】 クラブ展示会(いなみ野祭の代替)</p>
高齢者放送大学	<p>【中止】 研修旅行、文芸祭</p> <p>【内容変更】 中央スクーリング及び地方スクーリング(規模縮小)、春のつどい(講演会に変更)</p>
阪神シニアカレッジ	<p>【新規】 オンライン動画の配信、関西労災看護専門学生との異年齢交流</p> <p>【中止】 甲子園大学等との連携</p>
嬉野台生涯教育センター	<p>【中止】 うれしの春のフェスティバル、野外活動指導者養成講座、ひょうご・ロシアハバロフスク少年少女交流事業、兵庫教育大学との連</p>

	<p>携、地域の学校教育機関との連携、東はりま大茶会、東はりま芸能祭、東はりまコーラス大会、東播磨選抜美術展、東はりまみんなよう大会</p> <p>【内容変更】 うれしの台ユースセミナー(一部中止)、ひょうご冒険教育(回数減)</p>
但馬文教府	<p>【中止】 文教府夏期大学、創作活動体験教室、但馬美術展、ふるさとの心をうたう但馬合唱祭、</p> <p>【延期】 文教府ジュニア陸上教室</p> <p>【内容変更】 科学チャレンジ in 但馬文教府(規模縮小)、多世代ふれあい交流事業(規模縮小)、但馬ふるさと芸術文化祭(発表会中止)</p>
西播磨文化会館	<p>【新規】 オンライン生涯学習講座の配信</p> <p>【中止】 西播磨生活創造活動グループ交流会</p> <p>【延期】 大人も子どもも楽しめる「文化体験教室」</p> <p>【内容変更】 プレーパークへの支援(回数減)、龍野北高校との連携(一部不実施)、学生自治会との連携(一部不実施)、ふるさとの心をうたう西播磨音楽祭(会場合唱中止)、西播磨文化協会連絡協議会への支援(規模縮小)、西播磨ふるさと文化祭(映像配信)</p>
淡路文化会館	<p>【中止】 生活創造活動グループ交流会、国生みの島元気っこフェスティバル、地域の学校教育機関との連携、スプリングコンサート、児童・生徒向け課外学習教室</p> <p>【内容変更】 「生活創造しんぶん」の発行(7・8月号休止)、夏休みサイエンス体験広場(オンライン配信)、淡路人形浄瑠璃後継者交流発表会(映像鑑賞)、淡路島ココだけの文化祭(映像配信)、淡路日本画セミナー(回数減)、淡路洋画セミナー(回数減)</p>

資 料

1 令和2年度収支補正予算(正味財産増減ベース)

令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

(単位:千円)

勘定科目	補正後予算額	予算現額	増減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
経常収益			
基本財産運用益	1 183	183	0
基本財産受取利息	2 183	183	0
基金運用益	3 550	550	0
基金受取利息	4 550	550	0
特定資産運用益	5 1	1	0
特定資産受取利息	6 1	1	0
事業収益	7 18,857	43,593	△ 24,736
ファミリーファーム利用収益	8 2,381	2,588	△ 207
生産物販売収益	9 2,886	3,969	△ 1,083
陶芸の村利用収益	10 5,761	9,115	△ 3,354
刊行物等販売収益	11 61	50	11
手数料収益	12 46	159	△ 113
使用料収益	13 7,013	22,170	△ 15,157
体験学習教材販売収益	14 709	5,542	△ 4,833
受取補助金等	15 554,809	469,102	85,707
生きがい創造協会運営補助金収益	16 94,884	93,765	1,119
いなみ野学園等運営補助金収益	17 49,285	31,965	17,320
阪神シニアカレッジ運営補助金収益	18 54,981	47,092	7,889
健康福祉祭派遣受託収益	19 60	2,601	△ 2,541
生涯学習情報プラザ運営補助金収益	20 15,840	17,872	△ 2,032
生涯学習等施設運営補助金収益	21 6,292	4,338	1,954
生涯学習等施設運営受託収益	22 331,052	269,390	61,662
受取補助金等振替額	23 2,415	2,079	336
受取負担金	24 91,645	154,745	△ 63,100
いなみ野学園入学金収益	25 1,884	1,860	24
いなみ野学園生負担金収益	26 35,673	62,733	△ 27,060
放送大学生負担金収益	27 8,636	9,500	△ 864
特別講座参加者負担金収益	28 0	524	△ 524
阪神シニアカレッジ入学金収益	29 1,248	1,260	△ 12
阪神シニアカレッジ生負担金収益	30 20,692	32,885	△ 12,193
情報学習講座生負担金収益	31 702	1,180	△ 478
ふるさとひょうご創生塾生負担金収益	32 480	1,290	△ 810
サークル活動負担金収益	33 1,447	2,964	△ 1,517
駐車場利用負担金収益	34 6,557	11,614	△ 5,057
生涯学習施設講座等参加者負担金収益	35 5,825	17,546	△ 11,721
地域高齢者大学生負担金収益	36 8,501	11,389	△ 2,888
受取寄付金	37 393	1,000	△ 607
受取寄付金	38 393	1,000	△ 607
雑収益	39 4,872	7,766	△ 2,894
受取利息	40 1	0	1
雑収益	41 3,811	6,706	△ 2,895
構築物受贈益振替額	42 676	676	0
什器備品受贈益振替額	43 384	384	0
経常収益合計	44 671,310	676,940	△ 5,630
経常費用			
事業費	45 661,389	647,469	13,920
人件費(事業費)	46 324,817	311,441	13,376
運営費	47 336,572	336,028	544
管理費	48 39,376	40,121	△ 745
人件費(管理費)	49 36,252	36,636	△ 384
その他の経費(管理費)	50 3,124	3,485	△ 361
予備費支出	51 0	0	0
経常費用合計	52 700,765	687,590	13,175
評価損益等調整前当期経常増減額	53 △ 29,455	△ 10,650	△ 18,805

(単位:千円)

勘定科目		補正後予算額	予算現額	増減
評価損益等計	54	0	0	0
当期経常増減額	55	△ 29,455	△ 10,650	△ 18,805
2. 経常外増減の部				
経常外収益				
固定資産受贈益	56	705	0	705
什器備品受贈益	57	705	0	705
経常外収益合計	58	705	0	705
経常外費用				
固定資産除却	59	2	0	2
什器備品除却損	60	2	0	2
経常外費用合計	61	2	0	2
当期経常外増減額	62	703	0	703
税引前当期一般正味財産増減額	63	△ 28,752	△ 10,650	△ 18,102
法人税、住民税及び事業税	64	910	1,139	△ 229
当期一般正味財産増減額	65	△ 29,662	△ 11,789	△ 17,873
一般正味財産期首残高	66	95,718	78,983	16,735
一般正味財産期末残高	67	66,056	67,194	△ 1,138
II 指定正味財産増減の部				
受取補助金等	68	772	0	772
受取兵庫県補助金	69	772	0	772
固定資産受贈益	70	334	0	334
什器備品受贈益	71	334	0	334
一般正味財産への振替額	72	3,475	3,139	336
一般正味財産への振替額	73	3,475	3,139	336
当期指定正味財産増減額	74	△ 2,369	△ 3,139	770
指定正味財産期首残高	75	266,909	266,908	1
指定正味財産期末残高	76	264,540	263,769	771
III 正味財産期末残高	77	330,596	330,963	△ 367

2 施設の概要

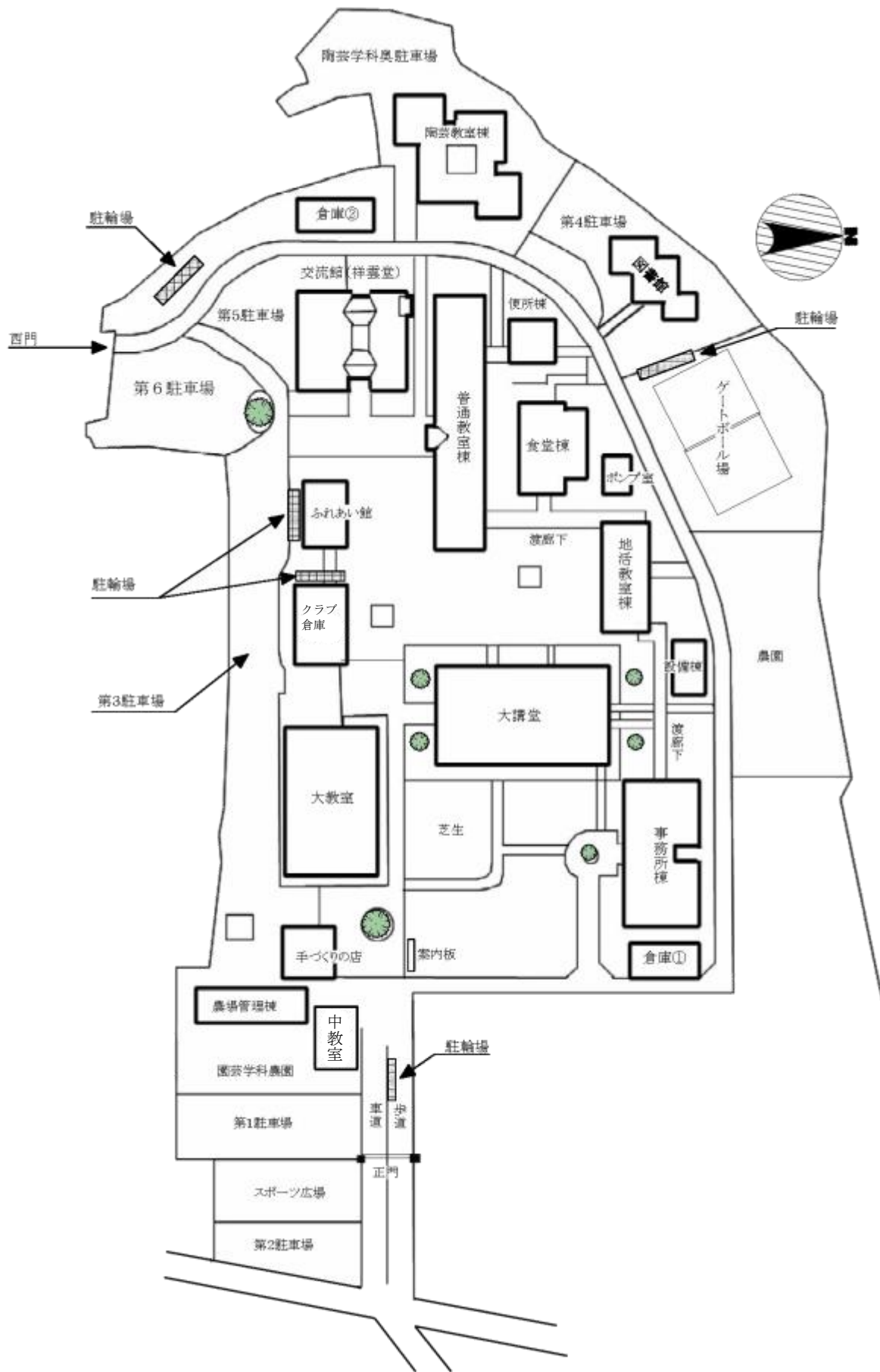
(1) いなみ野学園

① 土地面積 44,113.16 m² (甲子園球場約1個分)

② 主要建物

(名称)	(面積)	(建築年月日)	
協会事務局(事務所棟)	513.42 m ²	S61. 3. 31	
大講堂	662.48	S61.10.13	
普通教室	619.40	S62. 1. 12	
地活教室	236.45	S61. 3. 22	
大教室	621.78	S49.12. 2	
陶芸教室	350.49	S61. 3. 31	
クラブ倉庫	201.65	S28. 6. 30	(S62. 4. 18 改装)
中教室	266.23	H22. 8. 25	
ふれあい館	176.87	H15.10.30	(旧階段教室を改装)
農場管理棟	162.32	S60. 2. 27	
食堂	282.85	S62.11.18	
祥雲堂(交流館)	499.84	S63. 2. 17	
図書館	209.50	H 2.12.19	
手づくりの店	117.96	S60. 2. 27	
倉庫①	119.07	S47. 2. 28	
便所棟	104.62	S62. 1. 31	
倉庫②	138.00	S61. 3. 31	
ポンプ室	19.50	S61. 3. 31	
設備棟	72.00	S61. 3. 31	

③ 建物配置図



(2) 高齢者園芸センター・高齢者陶芸の村

【土地面積、主な建物、配置図】

	土地 (㎡)		主な建物 (㎡)	
高齢者園芸センター	ファミリーファーム	11,620	管理棟	176
	果樹園	6,330		
	農園	4,415		
高齢者陶芸の村	敷地	2,820	作業棟 3棟	451.11
			窯棟 3棟	120.43
			乾燥製品棟	72.00
			その他	78.24
その他		29,988		
計		55,173		



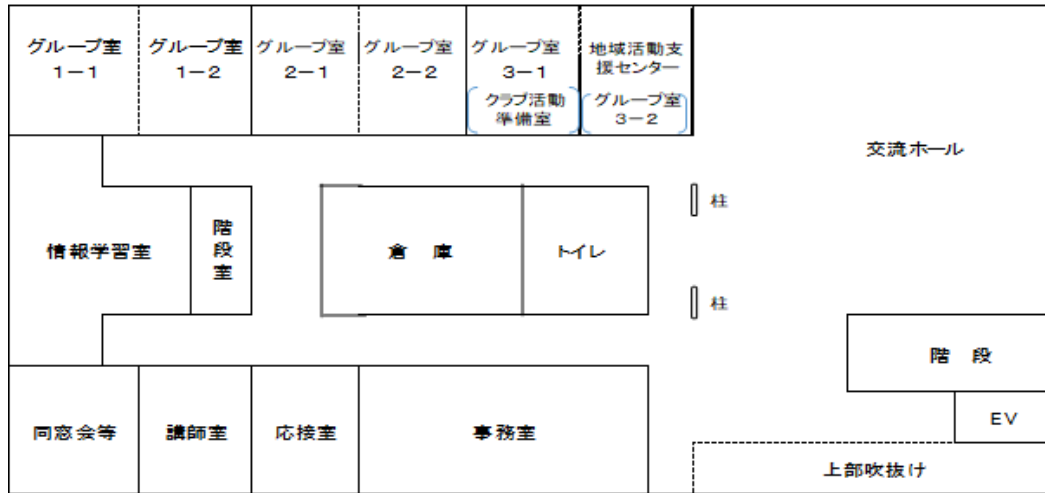
(3) 阪神シニアカレッジ

① 建物延面積 (阪神健康交流センター3階・4階・屋上)

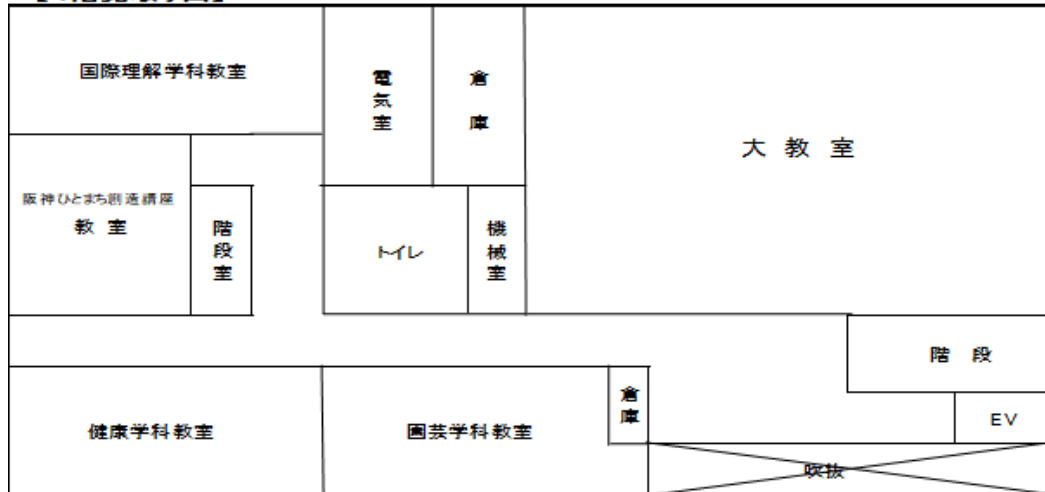
2414.7㎡ (3階 998.8㎡、4階 955.5㎡、屋上 471.2㎡ (共用部分も含む))

		面積(㎡)	主な室名
3階	グループ室等	315.7	グループ室1~3、情報学習室、同窓会室
	交流ホール	157.3	
	講師室、事務室等	200.9	講師室、事務室、学長室、書庫
4階	教室	621.6	学科教室(3)、大教室
屋上 (R階)	実習準備室	16.6	
	実習園	397.3	
廊下・トイレその他		716.1	廊下、トイレ、階段、エレベーターホール、倉庫、電気室等
計		2425.5	

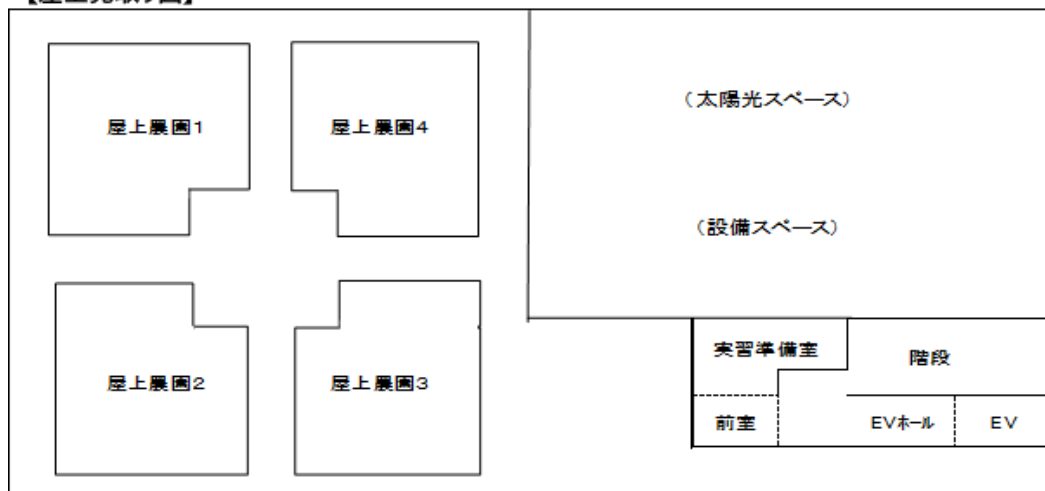
【3階見取り図】



【4階見取り図】



【屋上見取り図】



(4) 嬉野台生涯教育センター

①土地面積 404,624.05 m² (甲子園球場約10個分)

②主な建物

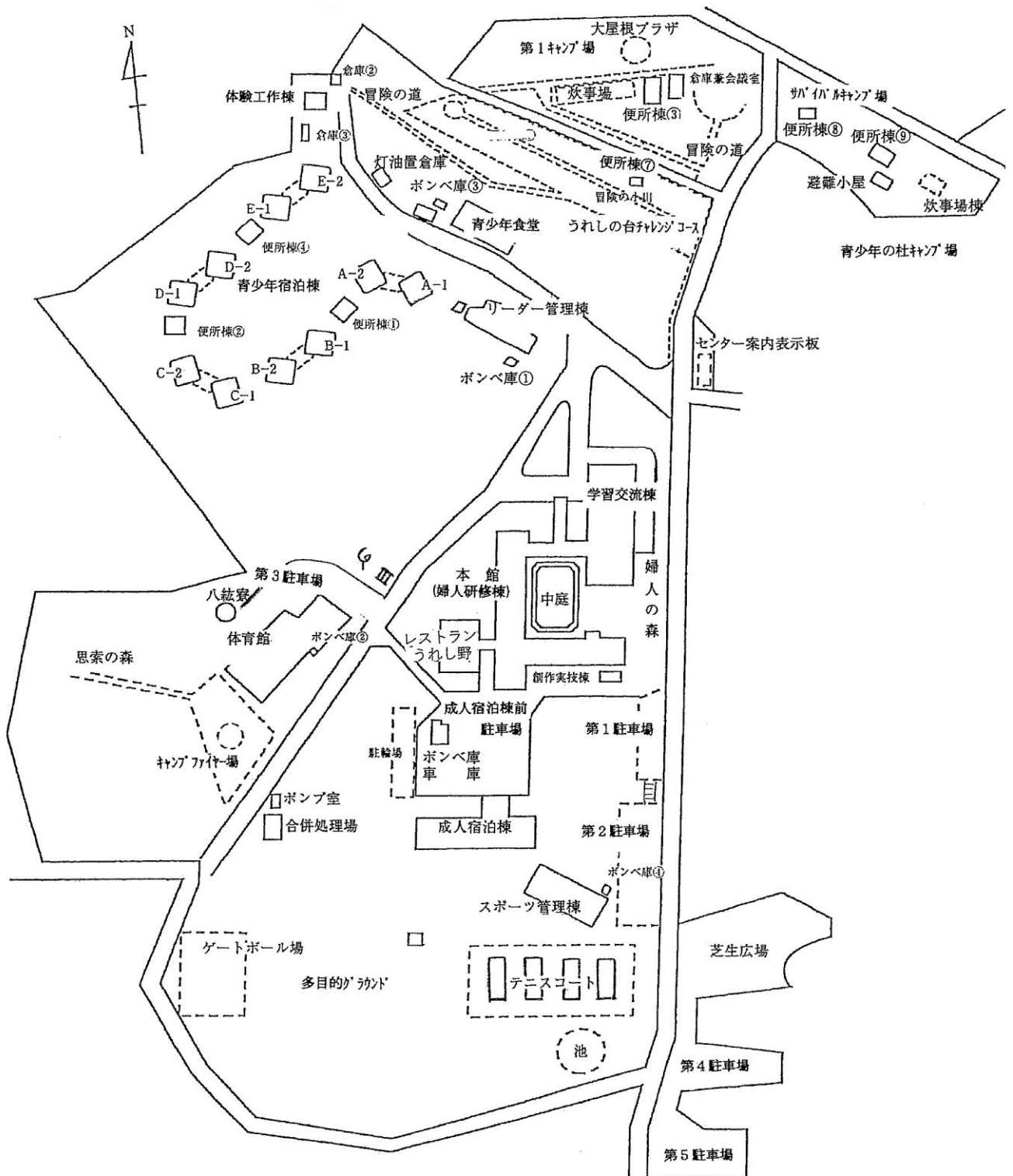
建物名	規模・構造	内 容
本 館	鉄筋コンクリート造 2F 延面積 2,713m ²	木彫・木工室 陶芸室 染色室 幼児室 和室会議室 手芸室 活動ルーム 音楽室 第1研修室(100人) 第2研修室(50人) 第3研修室(30人) 第4研修室(50人) 第5研修室(30人) 第6研修室(16人) 視聴覚室(20人) うれしのまるごとギャラリー レストランうれし野(定員100人)
学 習 交 流 棟	鉄筋コンクリート造 2F 延面積 1,249m ²	講堂(500人) 生活創造プラザ [※] 展示コーナー 所長室 次長室 事務室
青 少 年 宿 泊 研 修 棟	宿泊棟 10棟 延面積 1,310m ²	10棟(1棟48人) 定員480人
リーダ-管理棟	鉄筋コンクリート造 1F 延面積 382m ²	リーダ-宿泊室4室 定員10人 浴場(4)
青 少 年 食 堂 棟	延面積 519m ²	定員272人
成 人 宿 泊 棟	鉄筋コンクリート造 2F 延面積 1,083m ²	洋室11室 和室15室 定員68人 浴場(2)
体 験 工 作 棟	鉄骨 延面積 448m ² (含工作物)	工作室 器具室 管理室
体 育 館	鉄筋コンクリート造 延面積 1,290m ²	大体育室(780m ²) 小体育室(100m ²) 更衣室 シャワー室
ス ポー ツ 管 理 棟	鉄筋コンクリート造 延面積 250m ²	更衣室 シャワー室

建物延面積 9,809.38 m²

③主な野外施設

施設名	面積等	内 容
青 少 年 広 場	約2,710m ²	レクリエーション広場
テ ニ ス コ ー ト	約3,000m ²	オムニコート4面
多 目 的 グ ラ ウ ン ド	約8,760m ²	グラウンド(サッカー・軟式野球場等) ゲートボール場(専用コート1面 サブコート1面)
芝 生 広 場	約6,200m ²	サッカー・ラグビー等
第 1 キ ャ ン プ 場		定員150人(管理棟・野外炊事場) オリエンテーリング公認コース 大屋根プラザ(山のかさ)
青少年の杜キャンプ場		定員50人(野外炊事場・キャンプサイト)
サバイバルキャンプ場		定員50人(キャンプサイト)
冒 険 の 小 川	約300m	冒険広場 約15,000m ²
う れ し の 台 チャレンジコース		ひょうご冒険教育(HAP)体験コース

④建物配置図

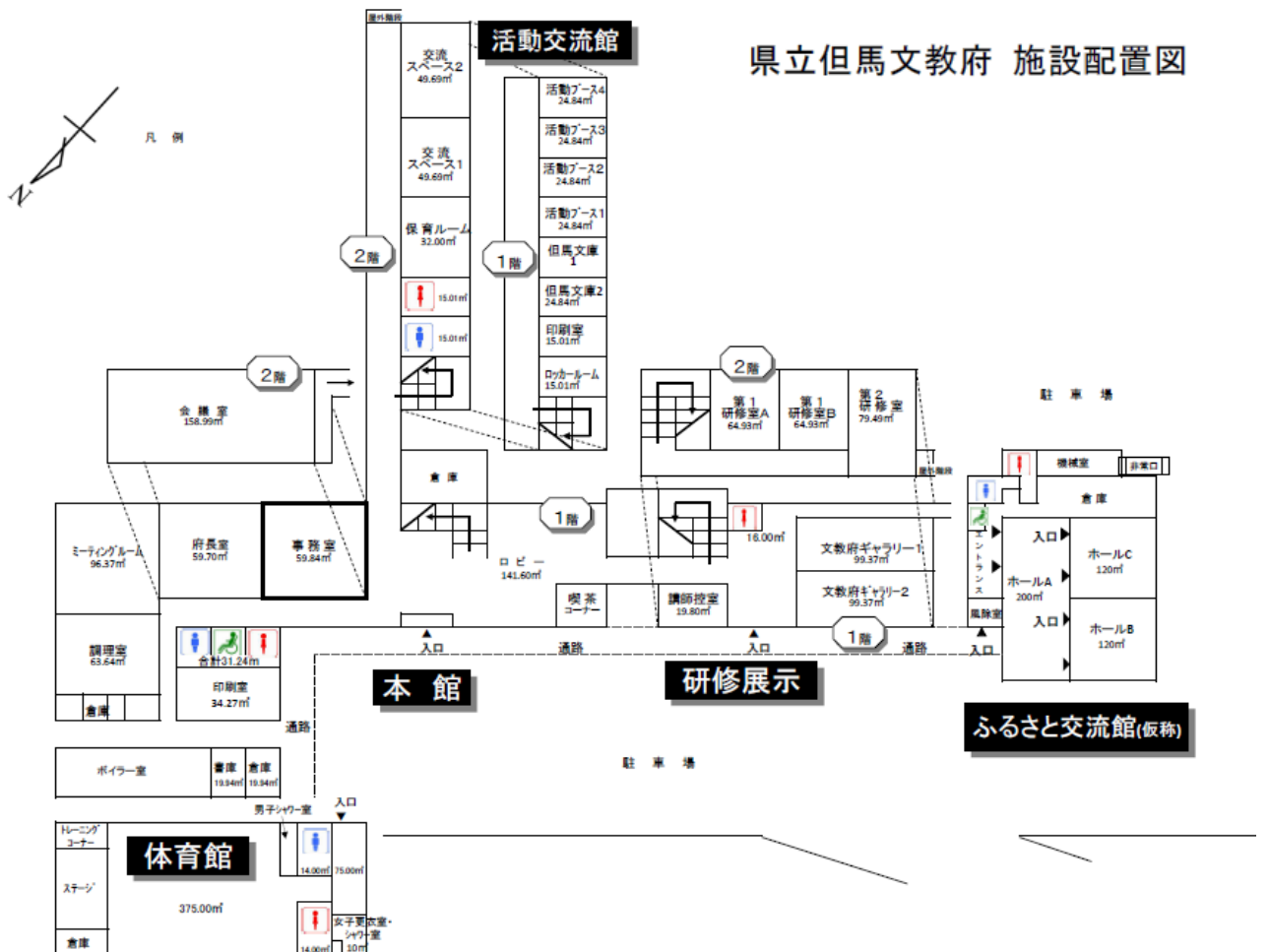


(5) 但馬文教府

- ① 敷地面積 48,383.32㎡ (甲子園球場約1個分)
- ② 建物延面積計 3,593.53㎡
- ③ 主要建物

施設名	建物延面積	主な施設内容
本館	(㎡) 1,004.83	事務室、会議室、調理室、ミーティングルーム
研修展示館	601.51	第1研修室A・B、第2研修室、文教府ギャラリー1・2
体育館	625.00	体育館、トレーニングルーム、シャワールーム
活動交流館	614.52	交流スペース1・2、活動ブース2～4、但馬文庫1・2、印刷室・ロッカールーム、保育ルーム
ふるさと交流館 (仮称) 令和2年8月竣工	672.75	ホールA・B・C
その他	74.92	倉庫、電気室、渡廊下ほか

④ 建物配置図



(6) 西播磨文化会館

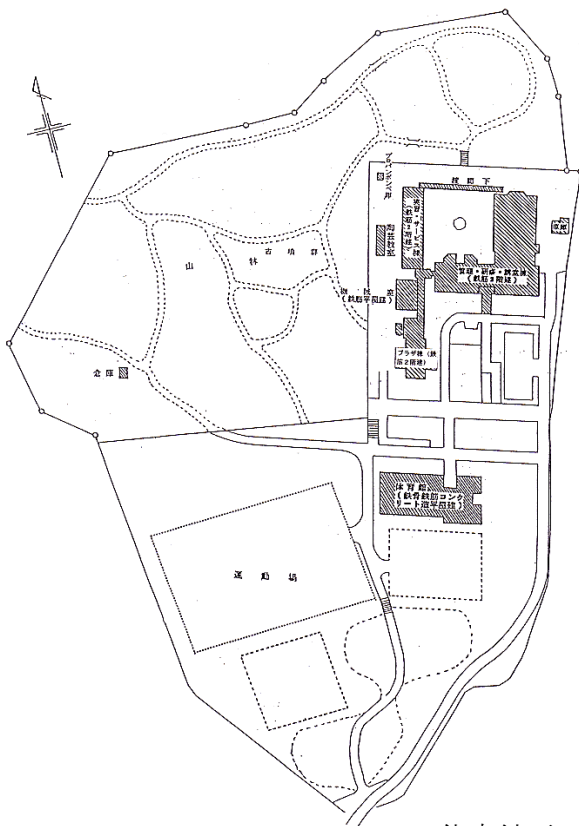
- ① 敷地面積 68,505.17 m² (甲子園球場約 1.5 個分)
- ② 建物延面積 4,679.11 m²
- ③ 主要建物

施設名	建物延面積	主な施設内容
管理・研修・講堂棟	(m ²) 1,930.34	事務室、研修室、大会議室、小会議室、展示室、情報・交流サロン、印刷室、講堂
実習・サービス棟	736.00	パフォーマンススペース、視聴覚教室、ミーティングルーム、調理教室
プラザ棟	520.39	グループ活動ブース、グループ活動スペース
体育館	1,161.06	体育室、グループ活動スペース、更衣室
陶芸教室	62.65	陶芸実習
その他	268.67	車庫、倉庫他

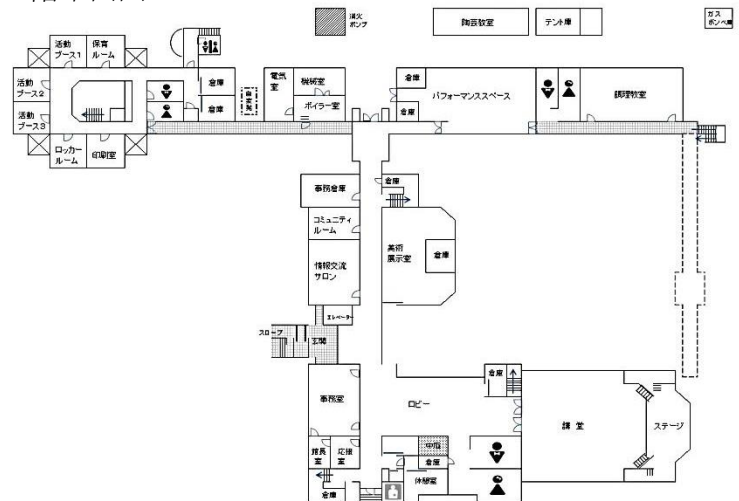
その他

運動場：6,916 m² (91m×76m)、芸術広場：2,142 m² (63m×34m)

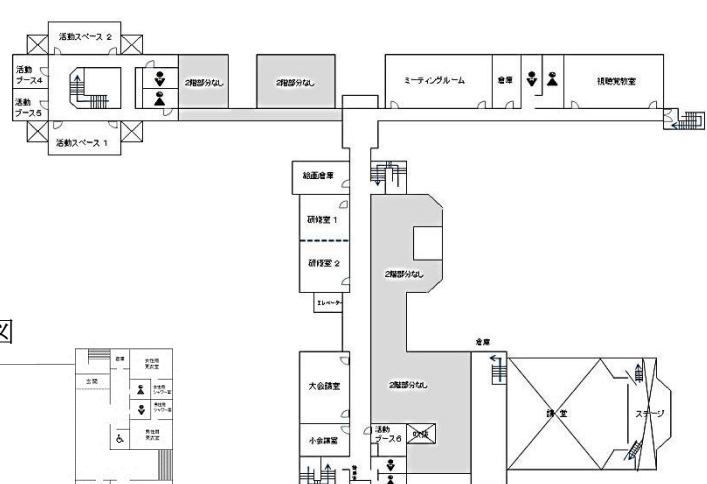
④ 建物配置図



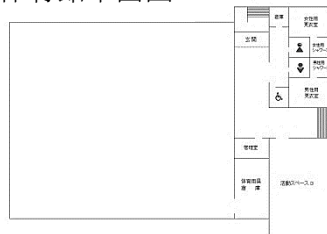
1階平面図



2階平面図



体育館平面図

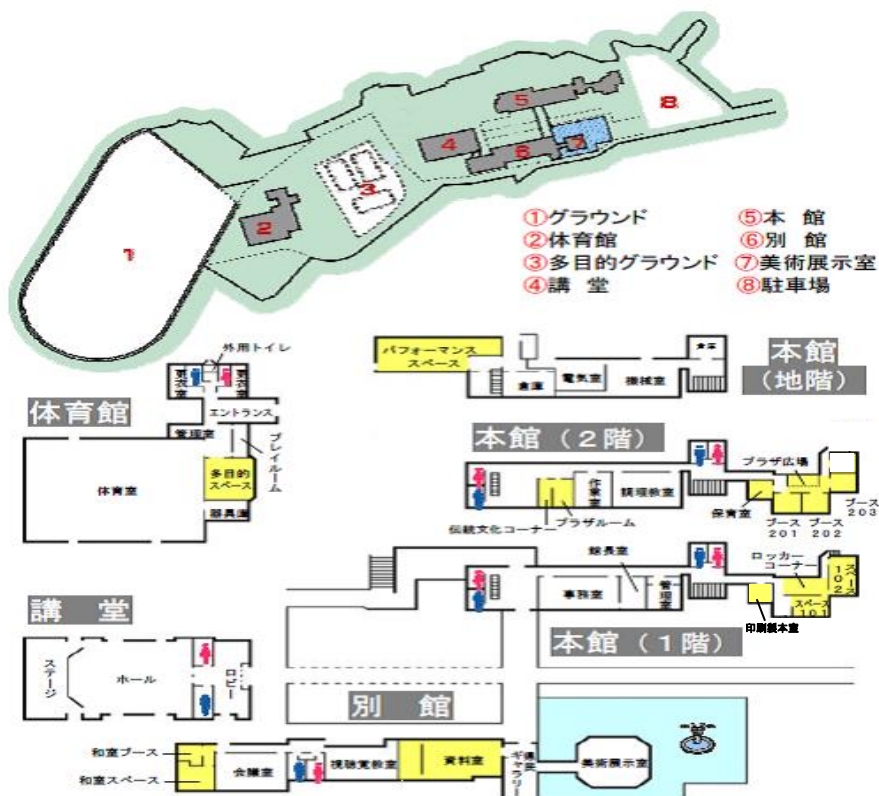


(7) 淡路文化会館

- ① 敷地面積 45,350.01 m² (甲子園球場約1個分)
- ② 建物延面積 4,291.12 m²
- ③ 主要建物

施設名	定員等	施設内容
講堂	定員400名 ホール378 m ²	講演会、文化祭、DVD等鑑賞
会議室	定員60名 108 m ²	会議、講義、各種会合
美術展示室 (県民ギャラリー)	136 m ² (56 m ²)	美術展示、壁面30m (10m×3面) (美術展示)
視聴覚教室	定員50名 90 m ²	DVD等鑑賞、会議、インターネット接続可
調理教室	定員50名 98 m ²	調理実習、調理台9、冷蔵庫、レンジ他
体育室	771 m ²	バレー2、バスケット1、バドミントン3、卓球台9
多目的グラウンド	2,423 m ²	
グラウンド	18,000 m ²	野球1、ソフトボール1、サッカー1、陸上競技等
[生活創造情報プラザ]		
パフォーマンススペース	128 m ²	プラザルーム 18 m ²
グループ活動スペース(2)	101:44 m ² 102:44 m ²	伝統文化コーナー 17 m ²
ロッカーコーナー	23 m ²	資料室 162 m ²
保育室	22 m ²	和室ブース 8畳 17 m ²
グループ活動ブース(3)	ブース 201・202・203 各 22 m ²	和室スペース 15畳 36 m ²
印刷製本室	22 m ²	多目的スペース 95 m ²
プラザ広場	33 m ²	

④ 建物配置図



3 高齢者大学等における受講生等の状況(放送大学については、P.68参照)

(単位:人)

区 分 ※()は開講日			定員	令和2年度					受講生 (開講日現在) A+B-C-D
				応募者・進級者 (4/3時点)	受講予定者 (4/3時点) A	追加応募者 (4/4～開講日) B	辞退・退学申出者 (4/4～開講日) C	休学申出者 (4/4～開講日) D	
いなみ野学園	4年制大学講座	1年(9/14)	340	258	227	13	59	0	181
		2年(9/1)	340	196	196	0	6	13	177
		3年(9/3)	340	219	219	0	13	13	193
		4年(9/4)	340	233	233	0	5	4	224
		計	1,360	906	875	13	83	30	775
	大学院講座	1年(9/1)	50	76	70	0	11	0	59
		2年(9/4)	50	66	66	0	3	2	61
	計	100	142	136	0	14	2	120	
計	1,460	1,048	1,011	13	97	32	895		
阪神シニアカレッジ	4年制大学講座	1年(8/28)	150	179	179	0	3	11	165
		2年(9/1)	150	158	158	0	1	14	143
		3年(9/1)	150	135	135	0	5	3	127
		4年(9/1)	150	116	116	0	2	2	112
		計	600	588	588	0	11	30	547
	阪神心と・まち創造講座	1年(8/28)	30	30	30		2	2	26
		2年(9/1)	30	27	27		1	0	26
	計	60	57	57	0	3	2	52	
計	660	645	645	0	14	32	599		
うれしの学園生涯大学	4年制大学講座 (9/1)	1年	60	47	43	2	4	0	41
		2年	60	34	34	0	3	1	30
		3年	60	45	45	0	1	0	44
		4年	60	51	51	0	1	0	50
		計	240	177	173	2	9	1	165
	大学院講座 (9/1)	1年	30	22	22	0	0	0	22
		2年	30	23	23	0	0	0	23
	計	60	45	45	0	0	0	45	
計	300	222	218	2	9	1	210		
但馬文教府 みてやま学園	4年制大学講座 (8/28)	1年	60	31	28	1	0	0	29
		2年	60	33	33	0	0	0	33
		3年	60	43	43	0	0	0	43
		4年	60	40	40	0	0	0	40
		計	240	147	144	1	0	0	145
	大学院(地域活動 実践講座) (8/28)	1年	30	36	36	0	0	0	36
		2年	30	22	22	0	0	0	22
	計	60	58	58	0	0	0	58	
計	300	205	202	1	0	0	203		
西播磨文化会館 ゆうゆう学園	4年制大学講座 (9/18)	1年	60	42	37	0	10	0	27
		2年	60	53	49	0	4	3	42
		3年	60	62	59	0	3	1	55
		4年	60	39	38	0	0	0	38
		計	240	196	183	0	17	4	162
	大学院(地域活動 実践講座) (9/17)	1年	30	20	20	0	3	0	17
		2年	30	24	24	0	3	0	21
	計	60	44	44	0	6	0	38	
計	300	240	227	0	23	4	200		
淡路文化会館 いざなぎ学園	4年制大学講座 (9/9)	1年	60	51	49	2	37	0	14
		2年	60	57	57	0	0	35	22
		3年	60	27	27	0	0	15	12
		4年	60	37	37	0	0	35	2
		計	240	172	170	2	37	85	50
	大学院(地域活動 実践講座) (9/9)	1年	30	5	5	2	4	0	3
		2年	30	5	5	0	1	0	4
	計	60	10	10	2	5	0	7	
計	300	182	180	4	42	85	57		
合 計		3,320	2,542	2,483	20	185	154	2,164	

高齢者大学等の学生の状況（令和2年5月1日現在）

① 性別学生数

			男	女	計
いなみ野学園	4年制大学講座	1年	115	112	227
		2年	106	90	196
		3年	133	87	220
		4年	131	102	233
		小計	485	391	876
	大学院講座	1年	50	20	70
		2年	43	23	66
		小計	93	43	136
計			578	434	1,012
放送大学 (ひょうごラジオカレッジ)		本科生	56	74	130
		聴講生	6	9	15
		生涯聴講生	607	917	1,524
		計	669	1,000	1,669
阪神シニア カレッジ	4年制大学講座	1年	106	77	183
		2年	93	71	164
		3年	72	65	137
		4年	71	46	117
		小計	342	259	601
	阪神ひと・まち創造講座	1年	13	16	29
		2年	15	12	27
		小計	28	28	56
計			370	287	657
うれしの大学 生涯の大学	4年制大学講座	1年	20	22	42
		2年	9	23	32
		3年	20	25	45
		4年	20	31	51
		小計	69	101	170
	大学院講座	1年	13	9	22
		2年	10	13	23
		小計	23	22	45
計			92	123	215
但馬文教府 みてやま学園	4年制大学講座	1年	12	16	28
		2年	15	18	33
		3年	19	24	43
		4年	11	29	40
		小計	57	87	144
	大学院（地域活動実践講座）	1年	14	22	36
		2年	10	12	22
		小計	24	34	58
計			81	121	202
西播磨文化会館 ゆうゆう学園	4年制大学講座	1年	18	16	34
		2年	27	22	49
		3年	30	29	59
		4年	14	24	38
		小計	89	91	180
	大学院（地域活動実践講座）	1年	10	10	20
		2年	15	9	24
		小計	25	19	44
計			114	110	224
淡路文化会館 いざなぎ学園	4年制大学講座	1年	12	39	51
		2年	13	44	57
		3年	11	16	27
		4年	9	27	36
		小計	45	126	171
	大学院（地域活動実践講座）	1年	1	6	7
		2年	3	2	5
		小計	4	8	12
計			49	134	183
合計			1,953	2,209	4,162

② 入学者平均年齢・最高年齢

		令和元年度			
		平均年齢		最高年齢	
		男	女	男	女
いなみ野学園	4年制大学講座	70.7	70.1	88	89
		70.4			
	大学院	72.4	72.3	86	81
		72.4			
放送大学 (ひょうごラジオカレッジ)		78.9	79.2	102	104
		79.1			
阪神シニア	4年制大学講座	70.4	69.1	87	95
		69.8			
	阪神ひと・まち 創造講座	72.6	69.6	82	82
		71.0			
うれしの大学	4年制大学講座	71.7	70.0	87	86
		70.9			
	大学院講座	70.3	72.1	76	77
		71.2			
但馬文教府	4年制大学講座	70.0	68.1	80	85
		68.8			
	大学院 (地域活動実践講座)	71.7	70.4	80	88
		71.0			
西播磨文化会館	4年制大学講座	70.4	69.0	82	80
		69.7			
	大学院 (地域活動実践講座)	72.3	70.2	83	77
		71.4			
淡路文化会館	4年制大学講座	68.8	70.8	82	84
		70.4			
	大学院 (地域活動実践講座)	69.0	65.2	69	68
		65.7			

③ 年齢別学生数

			～59	60～64	65～69	70～74	75～79	80～84	85～	計
いなみ野学園	4年制大学講座	1年	4	16	86	86	27	5	3	227
		2年	4	12	80	74	16	8	2	196
		3年		15	73	99	30	3	0	220
		4年		7	89	91	38	7	1	233
		小計	8	50	328	350	111	23	6	876
	大学院講座	1年		0	20	29	19	1	1	70
		2年		0	13	34	15	4	0	66
		小計	0	0	33	63	34	5	1	136
計			8	50	361	413	145	28	7	1,012
放送大学 (ひょうごラジオカレッジ)		本科生	9	7	26	39	27	15	7	130
		聴講生	3	1	2	4	2	3	0	15
		生涯聴講生	5	25	76	253	417	395	353	1,524
		計	17	33	104	296	446	413	360	1,669
阪神 シニア カレッジ	4年制大学講座	1年	3	20	67	63	22	6	2	183
		2年	3	13	53	63	23	8	1	164
		3年		7	47	51	25	7	0	137
		4年		8	36	42	25	6	0	117
		小計	6	48	203	219	95	27	3	601
	阪神ひと・まち創造 講座	1年	1	2	7	12	4	3	0	29
		2年	0	3	9	9	3	2	1	27
		小計	1	5	16	21	7	5	1	56
計			7	53	219	240	102	32	4	657
うれし 生涯の 大学 園	4年制大学講座	1年	0	6	14	17	3	1	1	42
		2年	0	4	12	12	3	1	0	32
		3年	0	4	13	17	8	1	2	45
		4年	0	1	18	16	15	1	0	51
		小計	0	15	57	62	29	4	3	170
	大学院講座	1年	0	0	9	7	6	0	0	22
		2年	0	0	5	16	2	0	0	23
		小計	0	0	14	23	8	0	0	45
計			0	15	71	85	37	4	3	215
但馬 文教 府 みてやま 学園	4年制大学講座	1年	0	3	11	11	3	0	0	28
		2年	0	7	13	9	2	2	0	33
		3年	0	6	19	12	5	1	0	43
		4年	0	6	20	8	5	0	1	40
		小計	0	22	63	40	15	3	1	144
	大学院 (地域活動実践講座)	1年	0	4	15	8	7	1	1	36
		2年	0	0	7	10	4	0	1	22
		小計	0	4	22	18	11	1	2	58
計			0	26	85	58	26	4	3	202
西播磨 文化 会館 ゆうゆう 学園	4年制大学講座	1年	0	8	15	8	2	1	0	34
		2年	0	5	13	22	7	2	0	49
		3年	0	6	18	28	5	2	0	59
		4年	0	3	13	16	5	1	0	38
		小計	0	22	59	74	19	6	0	180
	大学院 (地域活動実践講座)	1年	0	1	10	7	2	0	0	20
		2年	0	0	5	12	4	3	0	24
		小計	0	1	15	19	6	3	0	44
計			0	23	74	93	25	9	0	224
淡路 文化 会館 いなぎ 学園	4年制大学講座	1年	0	6	17	16	7	5	0	51
		2年	1	3	28	11	12	1	1	57
		3年	0	1	13	8	3	2	0	27
		4年	0	4	14	12	3	2	1	36
		小計	1	14	72	47	25	10	2	171
	大学院 (地域活動実践講座)	1年	0	3	4	0	0	0	0	7
		2年	0	0	4	0	1	0	0	5
		小計	0	3	8	0	1	0	0	12
計			1	17	80	47	26	10	2	183
合計			33	217	994	1,232	807	500	379	4,162

④ 学科・コース別学生数

いなみ野学園4年制大学講座

	園芸	健康づくり	文化	陶芸	計
1年	61	67	83	16	227
2年	38	76	66	16	196
3年	43	76	74	27	220
4年	59	81	64	29	233
計	201	300	287	88	876

いなみ野学園大学院(2年制)

	地域づくり研究	歴史・文化	健康・福祉	環境・地域	景観園芸	計
1年	70					70
2年		45	9	9	3	66
計	70	45	9	9	3	136

※1年2学期よりコース別学習

阪神シニアカレッジ 4年制大学講座

	園芸	健康	国際理解	計
1年	63	60	60	183
2年	50	55	59	164
3年	28	56	53	137
4年	31	39	47	117
計	172	210	219	601

但馬文教府 みてやま学園 4年制大学講座

※1名につき2コース選択

	健康実践	但馬文化	但馬 自然・産業	麦わら細工	書道	パソコン	計
1年	13	14	12	5	6	6	56
2年	15	11	17	6	10	7	66
3年	20	19	18	3	11	15	86
4年	15	25	15	10	9	6	80
計	63	69	62	24	36	34	288

西播磨文化会館ゆうゆう学園 4年制大学講座

	環境創造	健康福祉	地域文化	計
1年	8	13	13	34
2年	16	19	14	49
3年	13	25	21	59
4年	7	13	18	38
計	44	70	66	180

西播磨文化会館ゆうゆう学園 大学院(地域活動実践講座)

	環境創造	健康福祉	地域文化	計
1年				20
2年	5	9	10	24
計	5	9	10	44

※ うれしの学園生涯大学については、学科・コースを設けていない。

※ 淡路文化会館いざなぎ学園については、開講後にコースを選択するため、令和2年5月1日現在は内訳未定

⑤ 地区別学生数

講座名		学年等	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	その他	計	
いなみ野学園	4年制 大学講座	1年	41	1	1	147	22	10	5	0	0	0	0	227	
		2年	39	0	1	132	13	7	3	0	0	1	0	196	
		3年	38	0	1	147	23	6	5	0	0	0	0	220	
		4年	40	2	0	157	17	10	6	0	0	1	0	233	
		計	158	3	3	583	75	33	19	0	0	2	0	876	
	大学院	1年	9	0	0	48	9	2	2	0	0	0	0	70	
		2年	8	2	0	48	7	1	0	0	0	0	0	66	
		計	17	2	0	96	16	3	2	0	0	0	0	136	
	合計			175	5	3	679	91	36	21	0	0	2	0	1,012

放送大学	本科生	32	19	9	23	8	8	7	3	15	6	0	130
	聴講生	1	0	1	5	1	2	0	0	0	0	5	15
	生涯聴講生	156	154	148	303	183	120	176	75	158	28	23	1,524
	計	189	173	158	331	192	130	183	78	173	34	28	1,669

講座名		学年	尼崎市	西宮市	芦屋市	伊丹市	宝塚市	川西市	三田市	猪名川町	神戸市	その他	計
阪神シニアカレッジ	4年制 大学講座	1年	13	32	4	9	89	7	3	1	25	0	183
		2年	7	24	4	5	94	5	3	0	22	0	164
		3年	15	35	10	6	31	6	5	2	27	0	137
		4年	6	30	8	6	31	6	5	1	24	0	117
		計	41	121	26	26	245	24	16	4	98	0	601
阪神ひと・まち 創造講座	1年	0	2	1	4	19	1	1	0	1	0	29	
	2年	0	2	0	2	20	1	0	0	2	0	27	
	計	0	4	1	6	39	2	1	0	3	0	56	
合計			41	125	27	32	284	26	17	4	101	0	657

講座名		学年	西脇市	三木市	小野市	加西市	加東市	多可町	明石市	加古川市	高砂市	稲美町	播磨町	その他	計
うれしの学園 生涯生大学	4年制 大学講座	1年	4	9	4	7	9	1	0	2	0	0	0	6	42
		2年	6	1	3	8	10	1	0	1	0	0	0	2	32
		3年	8	8	6	6	10	2	0	0	0	0	0	5	45
		4年	2	11	11	11	9	5	0	0	0	1	1	0	51
		計	20	29	24	32	38	9	0	3	0	1	1	13	170
大学院講座 (地域活動実践講座)	1年	2	4	6	6	3	0	0	0	0	0	0	0	1	22
	2年	6	6	2	1	5	2	0	0	0	0	0	0	1	23
	計	8	10	8	7	8	2	0	0	0	0	0	0	2	45
合計			28	39	32	39	46	11	0	3	0	1	1	15	215

講座名		学年	豊岡市	養父市	朝来市	香美町	新温泉町	その他	計
みてやま学園	4年制 大学講座	1年	25	1	0	0	2	0	28
		2年	27	2	0	4	0	0	33
		3年	36	2	1	4	0	0	43
		4年	30	2	0	6	2	0	40
		計	118	7	1	14	4	0	144
大学院 (地域活動実践講座)	1年	34	0	1	1	0	0	36	
	2年	19	2	0	1	0	0	22	
	計	53	2	1	2	0	0	58	
合計			171	9	2	16	4	0	202

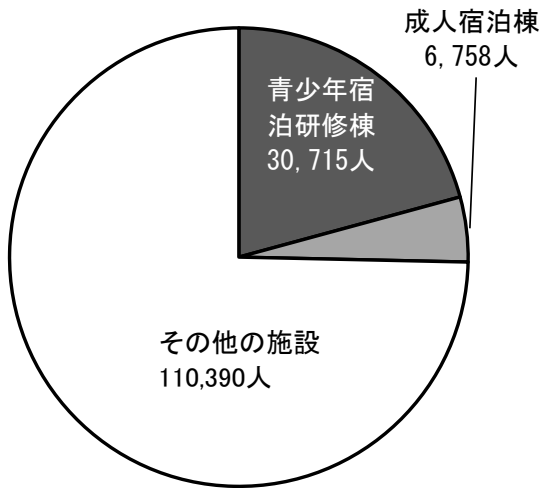
講座名		学年	姫路市	神河町	市川町	福崎町	相生市	たつの市	赤穂市	宍粟市	太子町	上郡町	佐用郡	その他	計
ゆうゆう学園	4年制 大学講座	1年	4	0	0	0	3	14	2	4	2	4	1	0	34
		2年	6	0	0	0	2	25	0	7	7	1	1	0	49
		3年	7	1	0	0	2	30	2	6	2	3	6	0	59
		4年	5	0	0	0	3	19	1	3	2	2	3	0	38
		計	22	1	0	0	10	88	5	20	13	10	11	0	180
大学院 (地域活動実践講座)	1年	2	0	0	0	1	12	0	2	0	1	2	0	20	
	2年	2	0	0	0	0	18	1	1	1	0	1	0	24	
	計	4	0	0	0	1	30	1	3	1	1	3	0	44	
合計			26	1	0	0	11	118	6	23	14	11	14	0	224

講座名		学年	洲本市	南あわじ市	淡路市	その他	計
いざなぎ学園	4年制 大学講座	1年	14	6	31	0	51
		2年	14	4	39	0	57
		3年	6	5	16	0	27
		4年	6	5	25	0	36
		計	40	20	111	0	171
大学院 (地域活動実践講座)	1年	1	0	6	0	7	
	2年	1	0	4	0	5	
	計	2	0	10	0	12	
合計			42	20	121	0	183

令和元年度利用状況等

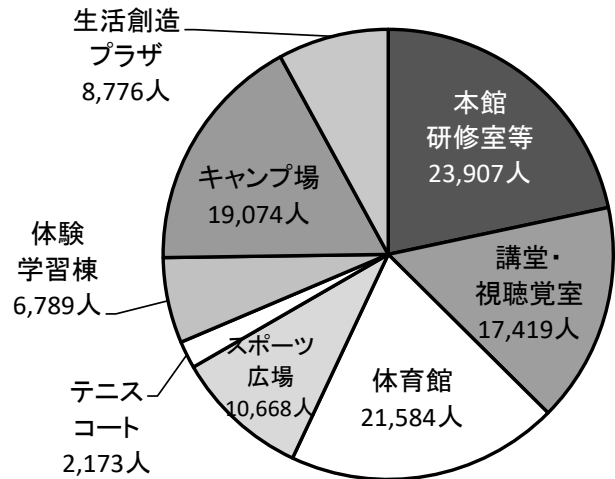
《嬉野台生涯教育センター》

施設別利用者数



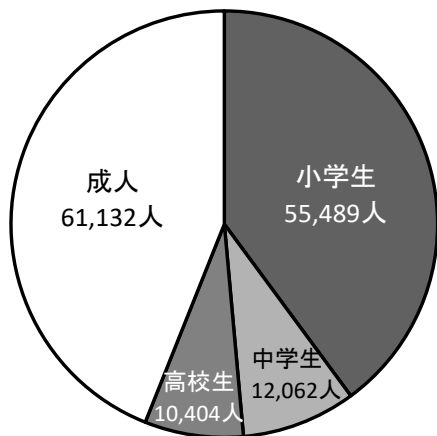
施設名	利用者数	比率(%)
青少年宿泊研修棟	30,715	20.8
成人宿泊棟	6,758	4.6
その他の施設	110,390	74.7
合計	147,863	100.0

左の円グラフのうち「その他の施設」の利用者数内訳



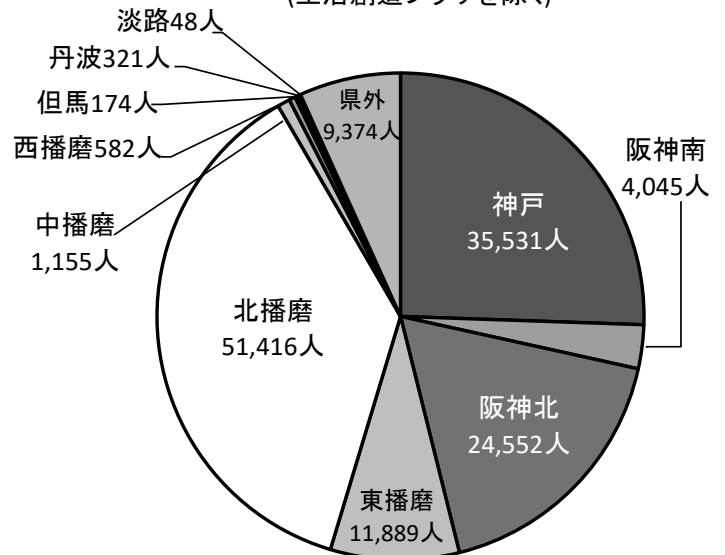
施設名	利用者数	比率(%)
本館 研修室等	23,907	21.7
講堂・視聴覚室	17,419	15.8
体育館	21,584	19.6
スポーツ広場	10,668	9.7
テニスコート	2,173	2.0
体験学習棟	6,789	6.2
キャンプ場	19,074	17.3
生活創造プラザ	8,776	7.9
合計	110,390	100.0

世代別利用状況 (生活創造プラザを除く)



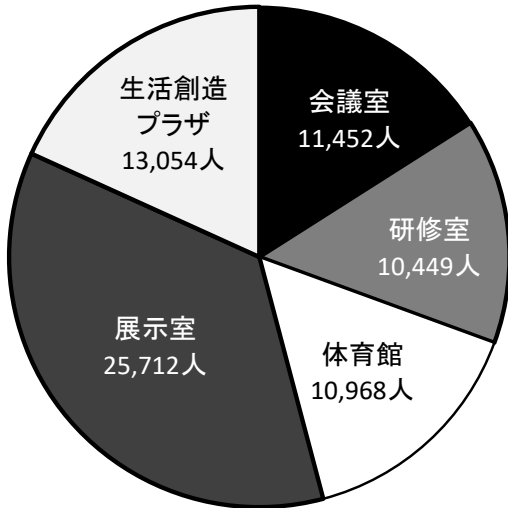
世代	利用者数	比率(%)
小学生	55,489	39.9
中学生	12,062	8.7
高校生	10,404	7.5
成人	61,132	44.0
合計	139,087	100.0

地域別センター利用状況 (生活創造プラザを除く)



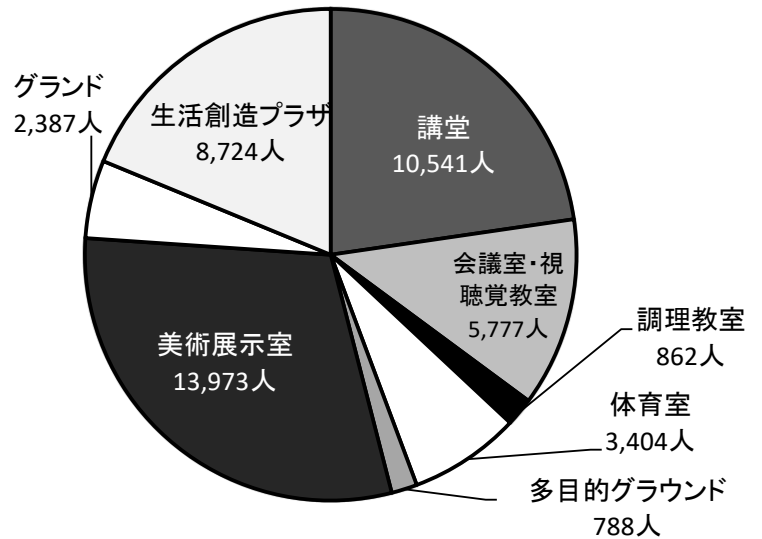
地域	利用者数	比率(%)
神戸	35,531	25.5
阪神南	4,045	2.9
阪神北	24,552	17.7
東播磨	11,889	8.5
北播磨	51,416	37.0
中播磨	1,155	0.8
西播磨	582	0.4
但馬	174	0.1
丹波	321	0.2
淡路	48	0.0
県外	9,374	6.7
合計	139,087	100.0

《但馬文教府》



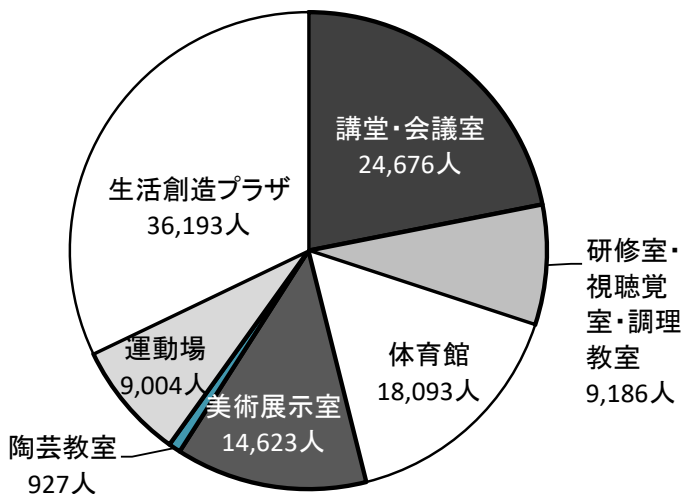
	利用者数	比率(%)
会議室	11,452	16.0%
研修室	10,449	14.6%
体育館	10,968	15.3%
展示室	25,712	35.9%
生活創造プラザ	13,054	18.2%
合計	71,635	100.0%

《淡路文化会館》



	利用者数	比率(%)
講堂	10,541	22.7%
会議室・視聴覚教室	5,777	12.4%
調理教室	862	1.9%
体育室	3,404	7.3%
多目的グラウンド	788	1.7%
美術展示室	13,973	30.1%
グラウンド	2,387	5.1%
生活創造プラザ	8,724	18.8%
合計	46,456	100.0%

《西播磨文化会館》



	利用者数	比率(%)
講堂・会議室	24,676	21.9%
研修室・視聴覚室・調理教室	9,186	8.2%
体育館	18,093	16.1%
美術展示室	14,623	13.0%
陶芸教室	927	0.8%
運動場	9,004	8.0%
生活創造プラザ	36,193	32.1%
合計	112,702	100.0%

5 生涯学習情報の提供・相談等に係る令和元年度事業別実績等

(1) 学習相談・学習情報の提供

◆年間相談件数 333件

(2) 生涯学習情報ネットワークシステム「ひょうごインターキャンパス」の運営

◆参画機関数 515機関（令和2年3月末）

◆年間アクセス数 388千件

(3) 生涯学習リーダーバンクの運営

◆バンク登録人数 255人

◆年間活動延べ件数 3,799件（平成29年度）

(4) 生涯学習推進アドバイザーの派遣

◆派遣件数 25件（平成31年3月末）

(5) ふるさとひょうご創生塾の受講生の状況（令和元年5月現在）

①男女別（単位：人）

		～29歳	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代	合計	平均年齢
24期生	男	0	2	0	2	6	0	2	12	60.3
	女	1	1	1	0	1	1	0	5	46.4
合計		1	1	1	2	7	1	2	17	56.2

②地域別（単位：人）

	神戸	阪神南	阪神北	東播磨	北播磨	中播磨	西播磨	但馬	丹波	淡路	合計
24期生	6	0	2	3	2	3	0	0	0	1	17

③職業別（単位：人）

	会社員	公務員	団体職員	自営業等	学生	主婦・無職等	その他	合計
24期生	4	0	1	1	1	9	1	17

※第24期生 令和元年度入塾～平成2年度卒塾

第25期生 令和3年度入塾～令和4年度卒塾

〔第25期生については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、応募者が少人数と
なったことから、入塾を令和3年度に延期した。〕